

登録番号	演題番号	セッション名	発表日	セッション時間	会場	筆頭演者氏名	筆頭演者の所属機関	演題名
10000	O2-1	一般口演2 頭部外傷②	6月21日	11:10 ~ 11:50	第4会場 (Room C-1)	金子 唯	熊本大学 医学部 附属病院 救急・総合診療部	Diffuse Brain Injuryに対する脳低温療法効果の検討
10001	PD11-8	パネルディスカッション11 最新の医療技術を用いた外傷診療の進歩	6月22日	14:00 ~ 15:30	第3会場 (Room B-2)	岩瀬 正顕	関西医科大学総合医療センター 救命救急センター	迅速な診断と低侵襲治療を旨とした脊髄脊髄外傷治療
10003	W1-5	ワークショップ1 外傷治療後の社会復帰への取り組み	6月21日	15:00 ~ 16:10	第4会場 (Room C-1)	益田 充	日本赤十字社和歌山医療センター 外科部	事件・事故による外傷患者に対する心理社会支援—ERから外来まで
10004	O9-2	一般口演9 多発外傷②	6月21日	16:50 ~ 17:40	第5会場 (Room C-2)	石川 和男	清恵会病院 救急医療センター	腰椎骨折による後腹膜血腫の画像的分類(前編)
10005	PD9-1	パネルディスカッション9 銃創・爆傷に対する救命救護と救命治療	6月22日	15:00 ~ 16:10	第2会場 (Room B-1)	田知 知也	台北厚生病院 消化器外科	紛争地における銃創・爆傷に対する手術経験の共有
10006	後期③-2	後期研修医セッション③	6月21日	10:50 ~ 11:30	第6会場 (Room 1)	茂木 沙織	奈良大学医学部付属病院 外傷センター	四肢開放骨折に関する術後感染リスク分析とOTA-OfCの評価
10007	W2-1	ワークショップ2 私達のTrauma team	6月22日	10:00 ~ 11:50	第1会場 (Room A)	加藤 真	横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター	横浜市重症外傷センターにおけるTrauma team
10008	W2-2	ワークショップ2 私達のTrauma team	6月22日	10:00 ~ 11:50	第1会場 (Room A)	石井 亘	京都第二赤十字病院 救命救急センター	重症外傷症例における院内での体制構築とその運用
10009	S2-4	シンポジウム2 外傷センター 日本の未来	6月21日	16:00 ~ 18:00	第1会場 (Room A)	山村 英治	会津中央病院 救命救急センター	福島県内に外傷センターを開設することは可能か
10010	O24-1	一般口演24 腹部外傷③	6月22日	11:00 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	高橋 哲也	横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター	当院における純的肋骨による腸管損傷の特徴
10011	W2-3	ワークショップ2 私達のTrauma team	6月22日	10:00 ~ 11:50	第1会場 (Room A)	猪熊 孝美	長崎大病院 救命救急センター	当院における外傷診療体制
10012	O25-1	一般口演25 腹部外傷④	6月22日	14:00 ~ 14:50	第5会場 (Room C-2)	谷崎 真輔	福井県立病院 救命救急センター	当院における最近6年間の純的腹部大動脈損傷6症例の検討
10013	O6-2	一般口演6 腹部外傷②	6月21日	10:50 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	鈴木 光洋	獨協医科大学埼玉医療センター 救急医療科	脾臓損傷による出血性ショックに対しLAPOを併用した開腹止血術で救命した一例
10014	O1-2	一般口演1 頭部外傷①	6月21日	17:10 ~ 17:50	第3会場 (Room B-2)	宮崎大学 医学部 附属病院 救命救急センター	当院におけるスポーツ関連頭部外傷の検討(脳震盪症)の早期認知について	
10015	O4-1	一般口演4 胸部外傷①	6月21日	9:00 ~ 10:00	第5会場 (Room C-2)	安達 晋至	塚塚病院 集中治療部	ICUで人工呼吸管理を行った胸部外傷患者の検討
10016	研①-1	研修医セッション①	6月21日	14:00 ~ 14:50	第6会場 (Room 1)	藤本 得宮子	塚塚病院 集中治療部	肺水腫を併発した胸部外傷の1症例
10017	PD4-1	パネルディスカッション4 高齢者外傷治療の問題点	6月21日	15:20 ~ 17:10	第3会場 (Room B-2)	遠藤 彰	東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター	高齢者外傷の特徴と課題～超高齢社会の外傷レジストリ解析
10018	O21-1	一般口演21 病院前外傷診療	6月22日	15:10 ~ 16:00	第4会場 (Room C-1)	若井 慎二郎	東海大学 救命救急医学	湘南地区独自のスケールである病院前外傷重症度判断Grade分類の妥当性の検討
10019	O24-2	一般口演24 腹部外傷③	6月22日	11:00 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	小川 太志	川口市立医療センター 救命救急センター	当施設におけるdiagnostic peritoneal lavage (DPL)の現状
10020	O35-1	一般口演35 窮地を救ったこの1手	6月22日	14:00 ~ 14:50	第3会場 (Room J)	森本 文雄	松本市立福祉医療センター 東松戸病院 リハビリテーション科	外傷性大量口腔・鼻出血に対する咽頭カフを用いた一手
10021	W3-4	ワークショップ3 私達のTrauma call, ACS call	6月22日	15:00 ~ 16:20	第1会場 (Room A)	松本 尚也	三豊総合病院 地域救命救急センター 外科	外傷専門医不在の地域救命救急センターにおける外傷コール
10022	O22-7	一般口演22 胸部外傷②	6月22日	9:00 ~ 10:00	第5会場 (Room C-2)	田中 久美子	千葉大学医学部附属病院 救急科・集中治療部	来院時心停止の状態と課題～超急症性冠動脈解離の1例
10023	PD10-8	パネルディスカッション10 大量出血を伴う骨盤骨折症例の治療戦略	6月22日	9:00 ~ 10:50	第3会場 (Room B-2)	松山 重成	兵庫県災害医療センター-高度救命救急センター	当センターで施行した骨盤ガゼーバックアップ63例の検討
10024	O17-5	一般口演17 IVR・NOM	6月21日	15:00 ~ 16:00	第1会場 (Room J)	八木橋 祐亮	沖縄県立中部病院 泌尿器科	腹膜内膀胱破裂に対してNOM管理し、2年後に同部位で自然再破裂を来した症例
10025	O33-6	一般口演33 チーム医療・他職種連携	6月22日	10:10 ~ 11:00	第7会場 (Room J)	金山 秀和	島根大学医学部附属病院 放射線部	ハイブリッドERIにおける診療放射線技師の役割 —外傷専門放射線技師チームの役割—
10026	PD6-1	パネルディスカッション6 頭部外傷の凝固・線溶系障害を伴う症例の治療戦略	6月21日	10:00 ~ 11:10	第4会場 (Room C-1)	中江 竜太	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター	重症頭部外傷における凝固線溶系障害の経時変化の特徴と治療戦略
10027	O2-2	一般口演2 頭部外傷②	6月21日	11:10 ~ 11:50	第4会場 (Room C-1)	越後 豊	済生会滋賀県病院 救命救急センター 救急集中治療科	重症急性性硬膜下血腫に対するNon-Hybrid ERIにおける緊急減圧術の治療効果
10028	O29-3	一般口演29 病態生理、その他	6月22日	11:00 ~ 11:50	第6会場 (Room 1)	堺 正仁	巨野の会 新武雄病院 総合救急科	本院で経験したまじし絞傷のまとめ
10029	O19-1	一般口演19 外傷初期診療	6月21日	17:10 ~ 17:50	第7会場 (Room J)	加藤 文崇	済生会滋賀県病院 救急集中治療科	当院における馬による外傷症例についての検討
10030	O20-1	一般口演20 頭部外傷③	6月22日	15:30 ~ 16:10	第5会場 (Room B-2)	堀田 和子	東海大学医学部 脳神経外科	重症頭部外傷による外傷性硬膜下血腫を呈した外傷による苦慮した1例
10031	O14-7	一般口演14 高齢者外傷	6月21日	9:40 ~ 10:50	第7会場 (Room J)	松居 亮平	名古屋徳洲会総合病院 外科	発見が遅れ、高齢であったが肋骨固定術により良好な経過をたどったflail chestの1例
10032	O17-6	一般口演17 IVR・NOM	6月21日	15:00 ~ 16:00	第7会場 (Room J)	大西 伸也	高知医療センター 放射線科	経動脈的塞栓術を要した性交関連外陰部血腫の1例
10033	O27-1	一般口演27 外傷登録・統計・疫学	6月22日	9:00 ~ 10:00	第6会場 (Room 1)	篠原 一彰	太田西ノ内病院 救命救急センター	高エネルギー事故において、四輪車乗員の重症度は乗車位置でどう異なるか?
10034	O16-1	一般口演16 四肢外傷②	6月21日	14:00 ~ 15:00	第7会場 (Room J)	木浪 陽	岡山市立市民病院 整形外科	多施設で連携し救急・機能改善を図った重度上肢外傷の1例
10035	O18-5	一般口演18 小児外傷	6月21日	16:00 ~ 17:10	第7会場 (Room J)	大村 健史	徳島県立中央病院 救急外科・外傷センター	小児脾臓損傷3例の検討
10036	PD8-1	パネルディスカッション8 外傷における鏡視下手術の役割	6月21日	16:10 ~ 17:20	第4会場 (Room C-1)	常後 雄介	堺市立総合医療センター 救命救急センター 救急外科	穿通性腹部外傷に対する試験腹腔鏡—Diagnostic laparoscopy with peritoneal lavage
10037	PD8-2	パネルディスカッション8 外傷における鏡視下手術の役割	6月21日	16:10 ~ 17:20	第4会場 (Room C-1)	松田 真輝	埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター	Open conversionから学ぶ鏡視下外傷手術の挑戦と限界
10038	O36-1	一般口演36 生還せられないこの1例	6月22日	14:50 ~ 15:40	第7会場 (Room J)	松田 真輝	埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター	VV bypass下に修復した肝後面下大静脈断離の1例—VV bypassの有用性とそのpitfall—
10039	O4-6	一般口演4 胸部外傷①	6月21日	9:00 ~ 10:00	第9会場 (Room C-2)	諸江 雄太	日本赤十字社医療センター 救命救急センター	アセチレンと酸素の混合ガスパワーの小爆発により単独気管損傷を生じた稀な1例
10040	O2-3	一般口演2 頭部外傷②	6月21日	11:10 ~ 11:50	第4会場 (Room C-1)	原 淑恵	兵庫県災害医療センター-神戸赤十字病院 脳神経外科	外傷性頭頸部血管病変に対する診断と治療
10041	PD12-7	パネルディスカッション12 多発外傷に伴う重度四肢外傷救急の光と闇	6月22日	10:40 ~ 11:50	第4会場 (Room C-1)	土田 芳彦	湘南鎌倉総合病院 外傷センター	多発外傷に伴う重度四肢外傷の機能的救急は、再建専門医の早期対応により成就する
10043	O17-3	一般口演17 IVR・NOM	6月21日	15:00 ~ 16:00	第7会場 (Room J)	狩野 謙一	福井県立病院 救命救急センター	腎動脈解離に対してステント留置を行い血行再建を行った一例:症例報告
10044	S2-6	シンポジウム2 外傷センター 日本の未来	6月21日	16:00 ~ 18:00	第1会場 (Room A)	浅見 和義	前橋赤十字病院 外傷センター 整形外科	地方民間病院での外傷センター設立—Preventable Trauma Disabilityを無くす!—
10045	O30-1	一般口演30 骨盤外傷③	6月22日	14:00 ~ 14:50	第6会場 (Room 1)	大野 晋太郎	福寿市民病院救命救急センター 整形外科	一次的に観血的治療により、膀胱の損傷を防ぎ得たと考えた恥骨結合離断の1例
10046	O13-1	一般口演13 頸部外傷	6月21日	9:00 ~ 9:40	第7会場 (Room J)	石川 浩平	順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科	歯科治療後に頸部気腫を併発した妊婦の1例
10047	S2-7	シンポジウム2 外傷センター 日本の未来	6月21日	16:00 ~ 18:00	第1会場 (Room A)	大塚 洋幸	東海大学 医学部 外科学系救命救急医学	外傷戦略・戦術と手術-IVRの技術も習得した救急医を基盤とした診療体制
10048	PD4-4	パネルディスカッション4 高齢者外傷治療の問題点	6月21日	15:20 ~ 17:10	第3会場 (Room B-2)	坂平 英樹	兵庫県立淡路医療センター 外科	過疎高齢化の進む地域の基幹病院における高齢者外傷の特徴
10049	O4-2	一般口演4 胸部外傷①	6月21日	9:00 ~ 10:00	第5会場 (Room C-2)	川井 廉之	奈良県立医科大学 高度救命救急センター	胸骨圧迫によるフレイルチェストの発生頻度と背景因子の検討
10050	O22-5	一般口演22 胸部外傷②	6月22日	9:00 ~ 10:00	第5会場 (Room C-2)	堺 正仁	巨野の会 新武雄病院 総合救急科	外傷性内胸動脈損傷の診察例
10051	PD4-9	パネルディスカッション4 高齢者外傷治療の問題点	6月21日	15:20 ~ 17:10	第3会場 (Room B-2)	恩田 秀賢	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター	高齢者外傷治療の問題点
10052	O13-2	一般口演13 頸部外傷	6月21日	9:00 ~ 9:40	第7会場 (Room J)	齋田 文貴	東京女子医科大学東区医療センター 救命救急センター	切迫心停止から救命した頭部刺創(Zone3)による内外頸動脈分岐部離断の1例
10053	PD3-2	パネルディスカッション3 重症外傷患者におけるREBOAの現状と問題点	6月21日	14:00 ~ 15:20	第3会場 (Room B-2)	番匠谷 友紀	公立豊岡病院 但馬救命救急センター	病院前診療にREBOAは必要か
10054	O35-2	一般口演35 窮地を救ったこの1手	6月22日	14:00 ~ 14:50	第7会場 (Room J)	中塚 昭男	誠心会井上病院 外科	尿道バルーンカテーテルによる一時止血で救命した頭部刺創による心臓停止の1例
10055	S2-1	シンポジウム2 外傷センター 日本の未来	6月21日	16:00 ~ 18:00	第1会場 (Room A)	松本 尚	日本医科大学 救急医学	外傷センター設置のための具体的モデルの提案
10056	O26-1	一般口演26 顔面外傷	6月22日	14:50 ~ 15:40	第5会場 (Room C-2)	尾崎 将之	聖マリアンナ医科大学 救急医学	産後で来院した顔面外傷症例に対する気道管理ストラテジー
10057	O29-4	一般口演29 病態生理、その他	6月22日	11:00 ~ 11:50	第6会場 (Room 1)	野村 侑史	埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科	長時間心肺蘇生と低体温療法により救命した外傷性窒息の1例
10058	PD5-1	パネルディスカッション5 Damage control resuscitationの実践	6月21日	9:00 ~ 10:00	第4会場 (Room C-1)	下条 芳秀	島根大学医学部附属病院 高度外傷センター	理想的なDamage Control Resuscitationは実践できているのか?
10059	S2-3	シンポジウム2 外傷センター 日本の未来	6月21日	16:00 ~ 18:00	第1会場 (Room A)	渡部 広明	島根大学医学部附属病院 高度外傷センター	地方での外傷診療システムは外傷センターを設置することで維持できる
10060	O33-4	一般口演33 チーム医療・他職種連携	6月22日	10:10 ~ 11:00	第7会場 (Room J)	木村 拓哉	大垣市民病院 救命救急センター	当院における外傷診療体制への取り組み
10061	O5-2	一般口演5 腹部外傷①	6月21日	10:00 ~ 10:50	第2会場 (Room C-2)	為廣 一仁	社会医療法人聖の聖母会 聖マリア病院 救命救急センター	急性肝脈血栓を伴った純的肝外傷の1例
10062	O28-1	一般口演28 集中治療、感染	6月22日	10:00 ~ 11:00	第6会場 (Room 1)	木村 拓哉	大垣市民病院 救命救急センター	ARDSを併発した骨盤骨折に対し、創外固定後、膿臥位にて改善した1救命例
10063	PD3-1	パネルディスカッション3 重症外傷患者におけるREBOAの現状と問題点	6月21日	14:00 ~ 15:20	第3会場 (Room B-2)	松村 洋輔	千葉大学大学院 医学研究センター 救急集中治療医学	早期血管アクセス確保がREBOA患者転帰に關する可能性がある
10064	O9-5	一般口演9 多発外傷②	6月21日	16:50 ~ 17:40	第5会場 (Room C-2)	月岡 勝晶	飯田市立病院 心臓血管外科	腹部大動脈仮性瘤と見紛う、右腎梗塞、右腎動脈外傷性閉塞を伴う多発外傷の1例

登録番号	演題番号	セッション名	発表日	セッション時間	会場	筆頭演者氏名	筆頭演者の所属機関	演題名
10065	PD11-7	パネルディスカッション11 最新の医療技術を用いた外傷診療の進歩	6月22日	14:00 ~ 15:30	第3会場 (Room B-2)	横堀 将司	日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野	頭部外傷における再生医療は新たな治療戦略となるか-ラット減圧閉鎖モデルによる検討
10066	M-1	動画セッション	6月21日	14:00 ~ 14:50	第5会場 (Room C-2)	堀口 明男	防衛医科大学校 泌尿器科学講座	骨盤骨折による後部尿道外傷に対する待機尿道成形術-単一術者115例の治療経験
10067	PD9-6	パネルディスカッション9 銃創・爆傷に対する救急救護と救命治療	6月22日	15:00 ~ 16:10	第2会場 (Room B-1)	齋坂 雄一	高知医療センター 消化器外科	コンソーシアム主体のメディカルリレー開催のすすめ
10068	O35-3	一般口演35 窮地を救ったこの1手	6月22日	14:00 ~ 14:50	第7会場 (Room J)	伊藤 裕介	大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター	重症外傷に対するextracorporeal membrane oxygenation (ECMO)を使用した8例の検討
10069	O5-1	一般口演5 腹部外傷①	6月21日	10:00 ~ 10:50	第5会場 (Room C-2)	吉田 充彦	千葉県救急医療センター 外傷治療科	当院における外傷性肝臓傷の治療方針の検討
10070	O6-4	一般口演6 腹部外傷②	6月21日	10:50 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	原 真也	高知赤十字病院 救命救急センター	麻痺合併が疑われた外傷性十二指腸壁内血腫の小児例
10071	O20-2	一般口演20 頭部外傷③	6月22日	15:30 ~ 16:10	第3会場 (Room B-2)	保田 宗紀	福岡東医療センター 脳神経外科	Peritonal acute subdural hematomaの一例
10072	PD9-2	パネルディスカッション9 銃創・爆傷に対する救急救護と救命治療	6月22日	15:00 ~ 16:10	第2会場 (Room B-1)	山元 良	慶應義塾大学 医学部 救急医学	米国での銃創手術症例から考えるAdvanced Trauma Life Supportの実際
10073	O27-2	一般口演27 外傷登録・統計・疫学	6月22日	9:00 ~ 10:00	第6会場 (Room 1)	田中 知恵	日本医科大学 多摩永山病院 救命救急センター	日本外傷データバンクに登録された独歩来院患者の入院期間に關する因子の検討
10074	PD9-7	パネルディスカッション9 銃創・爆傷に対する救急救護と救命治療	6月22日	15:00 ~ 16:10	第2会場 (Room B-1)	井上 漕一	山梨県立中央病院 救命救急センター	銃創・爆傷への対応力向上の取り組み
10075	O29-2	一般口演29 病態生理、その他	6月22日	11:00 ~ 11:50	第6会場 (Room 1)	土井 智章	岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター	外傷に起因するイレウス(腸閉塞)に対する高気圧酸素治療の有効性
10076	後期③-5	後期研修医セッション③	6月21日	10:50 ~ 11:30	第6会場 (Room 1)	吉田 直記	湘南鎌倉総合病院 外傷センター	ヘリ搬送にて70km遠方から受傷した右前腕完全切断を受傷1時間で病院搬入できた1例
10077	O30-2	一般口演30 骨盤外傷③	6月22日	14:00 ~ 14:50	第6会場 (Room 1)	稲垣 直哉	東京慈恵会医科大学付属柏病院 整形外科	骨盤骨折に合併したMorel-lavallee lesionに対して治療を要した2例
10079	O25-3	一般口演25 腹部外傷④	6月22日	14:00 ~ 14:50	第5会場 (Room C-2)	池ノ上 実	宮崎大学 医学部 外科学講座	Damage control手術後、二期的に損傷部を縫合修復した上腸間膜静脈損傷の一例
10080	O22-6	一般口演22 胸部外傷②	6月22日	9:00 ~ 10:00	第5会場 (Room C-2)	明石 卓	済生会横浜市東部病院 救急部	選発性大動脈損傷の予防目的に肋骨切除を行った1例
10081	O8-1	一般口演8 多発外傷①	6月21日	16:00 ~ 16:50	第5会場 (Room C-2)	牟田 隆則	久留米大学病院 高度救命救急センター	病院前救急診療における外科的気道確保が救命に繋がった多発外傷の1例
10082	O18-2	一般口演18 小児外傷	6月21日	16:00 ~ 17:10	第7会場 (Room J)	水 大介	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター	CT異常を認める軽症小児頭部単独外傷のdispositionを考える
10083	O19-2	一般口演19 外傷初期診療	6月21日	17:10 ~ 17:50	第7会場 (Room J)	北山 洋一	橋本市市民病院 救急科	搬送後のバックボードはいつ、誰がアンバサダーになるのか
10084	PD1-6	パネルディスカッション1 Off-the-job trainingの現状	6月21日	9:00 ~ 10:40	第3会場 (Room B-2)	井上 聡	佐賀大学医学部 先進医療治療学講座・外傷外科	当科におけるoff-the-job trainingを活用した外傷外科医育成の現状
10085	O6-3	一般口演6 腹部外傷②	6月21日	10:50 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	村田 千謙	湘南鎌倉総合病院	腹部刺創によるDamage control surgery後腹膜二指腸切除術を施行した1例
10086	O36-2	一般口演36 生涯忘れられないこの1例	6月22日	14:50 ~ 15:40	第5会場 (Room J)	吉川 誠	日本大学 医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野	忘れられない症例:重症頭部胸部外傷を合併し複数回手術のち救命できた1例
10087	O8-6	一般口演8 多発外傷②	6月21日	16:00 ~ 16:50	第6会場 (Room C-2)	関 聡志	国立病院機構災害医療センター 救命救急センター	多発刺創による出血性ショック、偶発性低体温症に対してLPCPSを用いて救命し得た一症例
10088	O10-1	一般口演10 骨盤外傷①	6月21日	15:50 ~ 16:30	第6会場 (Room 1)	野谷 尚樹	大分大学 医学部附属病院 高度救命救急センター	当院における骨盤輪骨折の合併損傷に関する検討
10089	W3-1	ワークショップ3 私達のTrauma call, ACS call	6月22日	15:00 ~ 16:20	第1会場 (Room A)	岡 和幸	島根大学 医学部 附属病院 高度外傷センター	早く来てくれ! スタッフ招集-他職種緊急召集システムの効果-
10090	W3-3	ワークショップ3 私達のTrauma call, ACS call	6月22日	15:00 ~ 16:20	第1会場 (Room A)	堀 耕太	熊本赤十字病院 外傷外科	トラウマコールの功罪
10091	O35-4	一般口演35 窮地を救ったこの1手	6月22日	14:00 ~ 14:50	第7会場 (Room J)	林田 和之	熊本赤十字病院 外傷外科	技が胸に刺さり不穏状態!フライトドクターの脳内思考とその職務実行力
10092	O12-5	一般口演12 リハビリテーション、その他	6月21日	17:10 ~ 17:50	第6会場 (Room 1)	日並 淳介	環境なき医師団	紛争地域での銃創症例の診療経験
10093	O8-2	一般口演8 多発外傷①	6月21日	16:00 ~ 16:50	第5会場 (Room C-2)	村田 将人	群馬大学大学院医学系研究科 救急医学	噴石による多発外傷の1例
10094	研②-1	研修医セッション②	6月21日	15:00 ~ 15:40	第6会場 (Room 1)	北村 聡	飯塚病院 集中治療部	人工呼吸脱離後に認めたStove-in chestに対して外科的肋骨固定術を施行した1症例
10095	研②-3	研修医セッション②	6月21日	15:00 ~ 15:40	第6会場 (Room 1)	奥田 龍一郎	千葉県立中央病院	出血部位の同定とコントロールに難渋した横隔膜損傷、腎動脈損傷の1救命例
10096	O5-3	一般口演5 腹部外傷①	6月21日	10:00 ~ 10:50	第5会場 (Room C-2)	岩瀬 信哉	君津中央病院 救急・集中治療科	心停止に陥った鈍的肝臓傷に伴う肝コンパートメント症候群の一例
10097	O15-2	一般口演15 四肢外傷①	6月21日	10:50 ~ 11:50	第7会場 (Room J)	佐藤 俊介	会津中央病院 外傷再建センター	教部組織合併症を許さないPilon骨折の段階的固定
10098	PD2-3	パネルディスカッション2 海外でのon-the-job training	6月21日	10:40 ~ 11:50	第3会場 (Room B-2)	尾北 賢治	大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター	タイ コンケン外傷センターでの研修について
10099	O17-2	一般口演17 IVR-NOM	6月21日	15:00 ~ 16:00	第7会場 (Room J)	横山 太郎	帝京大学医学部附属病院 放射線科	外傷性膀胱性萎縮内出血に対LIVA-ECMO作動下でTAEを施行した1例
10100	PD4-2	パネルディスカッション4 高齢者外傷治療の問題点	6月21日	15:20 ~ 17:10	第3会場 (Room B-2)	岡田 寛之	東京大学 整形外科	Hip Fractureの早期手術は死亡率を改善する - DPCデータベースを用いた検討
10101	PD6-5	パネルディスカッション6 頭部外傷の凝固-線溶系障害を伴う症例の治療戦略	6月21日	10:00 ~ 11:10	第4会場 (Room C-1)	山口大 医学部 脳神経外科	抗血栓薬を内服している高齢者頭部外傷の日本におけるリアルワールド	
10102	PD1-4	パネルディスカッション1 Off-the-job trainingの現状	6月21日	9:00 ~ 10:40	第5会場 (Room B-2)	比良 英司	島根大学 医学部 Acute Care Surgery講座 島根大学 医学部 附属病院 高度外傷センター	外傷外科チーム教育の概念を日本で最初に導入した外傷外科手術治療戦略(SSST)コース
10103	O5-6	一般口演5 腹部外傷②	6月21日	10:00 ~ 10:50	第5会場 (Room C-2)	自開 昌彦	宇治徳洲会病院 心臓血管内科	外傷性脾臓損傷に対する、当院での治療選択に関する検討
10104	O32-1	一般口演32 外傷教育、外傷診療体制	6月22日	9:00 ~ 10:10	第7会場 (Room J)	塩澤 幹雄	環境なき医師団 日本	海外の紛争地、災害被災地派遣に備えていかにスキルアップするべきか
10105	O10-3	一般口演10 骨盤外傷②	6月21日	15:50 ~ 16:30	第6会場 (Room 1)	松垣 亨	済生会福岡総合病院 整形外科	脆弱性骨盤輪骨折Rommens分類3aに対する脊椎インストルメントを用いた内固定法
10106	O22-1	一般口演22 胸部外傷②	6月22日	9:00 ~ 10:00	第5会場 (Room C-2)	吉野 美幸	環境なき医師団	武力紛争やその他の暴力による外傷に対する、資源が制限された中で胸部外傷診療
10107	O7-1	一般口演7 災害・多数外傷患者対応	6月21日	14:50 ~ 16:00	第5会場 (Room C-2)	吉野 美幸	環境なき医師団	環境なき医師団の活動地における多数外傷患者対応(マスカジュアルティープラン)
10108	O36-3	一般口演36 生涯忘れられないこの1例	6月22日	14:50 ~ 15:40	第7会場 (Room J)	吉野 美幸	環境なき医師団	私の心に刺さった1例(資源に限られた現場での医療支援活動の経験より)
10109	O33-2	一般口演33 チーム医療-他職種連携	6月22日	10:10 ~ 11:00	第7会場 (Room J)	浅川 翔子	国際医療福祉大学 成田看護学部 看護学科	外傷看護師トレーニングプログラムによる外傷患者ケア時のチームワークの向上
10110	後期①-2	後期研修医セッション①	6月21日	9:00 ~ 9:50	第6会場 (Room 1)	谷河 篤	東京都立多摩総合医療センター 外科	外科後期研修医の外傷手術の経験
10111	O28-4	一般口演28 集中治療、感染	6月22日	10:00 ~ 11:00	第6会場 (Room 1)	姫野 大輔	千葉大学 整形外科	皮膚欠損を伴う脛骨開放骨折後の深部感染にIMAPを行ってインプラントを温存できた1例
10112	O3-1	一般口演3 画像診断	6月21日	17:20 ~ 17:45	第4会場 (Room C-1)	榎村 樹	国立国際医療研究センター病院 救命救急センター 救急科	外傷患者のCTIにおける偶発病変(incidental findings)の検討
10113	W2-9	ワークショップ2 私達のTrauma team	6月22日	10:00 ~ 11:50	第1会場 (Room A)	森山 詠美子	島根大学 医学部 附属病院 救命救急センター	看護師から見た高度外傷センター設置に伴うtrauma team構築
10114	O15-3	一般口演15 四肢外傷①	6月21日	10:50 ~ 11:50	第7会場 (Room J)	内田 正英	沖縄県立中部病院 外傷センター	外傷による急性コンパートメント症候群の検討
10115	O18-4	一般口演18 小児外傷	6月21日	16:00 ~ 17:10	第7会場 (Room J)	桂 守弘	沖縄県立中部病院 外科	小児の外傷性肝臓傷および脾臓損傷の自然経過と診療パターン-多施設後向き観察研究
10116	PD5-2	パネルディスカッション5 Damage control resuscitationの実際	6月21日	9:00 ~ 10:00	第4会場 (Room C-1)	小倉 崇以	前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科	Protocolized DCR based on the TBSS performed by Trauma Surgeon & Intensivist
10117	W2-10	ワークショップ2 私達のTrauma team	6月22日	10:00 ~ 11:50	第1会場 (Room A)	高倉 永治	聖マリアンノ医科大学病院 画像センター	トラウマコード運用開始6年を経過して~コメディカルの立場からの取り組み~
10118	PD8-3	パネルディスカッション8 外傷における鏡視下手術の役割	6月21日	16:10 ~ 17:20	第4会場 (Room C-1)	伊藤 香	帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター	腹部穿通性外傷に対する審査的腹腔鏡による非治療的閉鎖の回避の可能性
10119	O27-3	一般口演27 外傷登録・統計・疫学	6月22日	9:00 ~ 10:00	第6会場 (Room 1)	高橋 春回	井上病院	外傷センター開設と外傷患者の搬送状況に関する地域網羅的解析
10120	O30-3	一般口演30 骨盤外傷③	6月22日	14:00 ~ 14:50	第6会場 (Room 1)	坂本 智則	大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター	ガーゼパッキングにより救命した不安定型骨盤骨折の1例
10121	PD9-4	パネルディスカッション9 銃創・爆傷に対する救急救護と救命治療	6月22日	15:00 ~ 16:10	第2会場 (Room B-1)	後藤 藤孝	陸上自衛隊 衛生学校	有事における救急救護
10122	O34-1	一般口演34 重症度評価と Damage Control Surgery	6月22日	11:00 ~ 11:40	第7会場 (Room J)	伊集院 真一	兵庫県災害医療センター 救急部	当院におけるPreventable trauma deathから見た外傷診療成績の検討
10123	PD8-5	パネルディスカッション8 外傷における鏡視下手術の役割	6月21日	16:10 ~ 17:20	第4会場 (Room C-1)	横須賀 哲哉	都立広尾病院 救命救急センター	胸部外傷に対する胸腔鏡下手術
10124	O6-6	一般口演6 腹部外傷②	6月21日	10:50 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	工藤 智博	埼玉医科大学 国際医療センター 救命救急科	イダルトンマブ投与後に血管塞栓術を施行し脾臓損傷の経験
10125	取り下げ	一般口演34 重症度評価と Damage Control Surgery						
10126	O15-1	一般口演15 四肢外傷③	6月21日	10:50 ~ 11:50	第7会場 (Room J)	安藤 恒平	貴川整形外科病院	外科医が四肢の外傷を診る - 環境なき医師団の派遣経緯から
10127	O23-2	一般口演23 胸部外傷①	6月22日	10:00 ~ 11:00	第5会場 (Room C-2)	萩原 一樹	千葉県立中央病院 救命救急センター	胸骨脱臼骨折に合併した胸管損傷の一手術例
10128	W2-11	ワークショップ2 私達のTrauma team	6月22日	10:00 ~ 11:50	第1会場 (Room A)	安藤 恒平	貴川整形外科病院	環境なき医師団 - 外科

登録番号	演題番号	セッション名	発表日	セッション時間	会場	筆頭演者氏名	筆頭演者の所属機関	演題名
10129	S2-5	シンポジウム2 外傷センター 日本の未来	6月21日	16:00 ~ 18:00	第1会場 (Room A)	佐藤 啓太	伊勢赤十字病院 外科	地方外傷診療の未来 ~TRAUMA CODE体制の評価~
10130	PD3-6	パネルディスカッション3 重症外傷患者におけるREBOAの現状と問題点	6月21日	14:00 ~ 15:20	第3会場 (Room B-2)	三浦 剛史	聖マリアンナ医科大学 放射線医学	REBOA時代に大動脈損傷をいかに早く扱い上げられるか: 画像診断的な考察と共に
10131	W2-4	ワークショップ2 私達のTrauma team	6月22日	10:00 ~ 11:50	第1会場 (Room A)	河野 文彰	宮崎大学 医学部 外科	当院のTrauma teamの現状
10132	O24-5	一般口演24 腹部外傷③	6月22日	11:00 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	山吉 隆友	北九州市立八幡病院 救命救急センター 外科	腹部純粋の外傷による胃破裂の2例
10133	O11-1	一般口演11 骨盤外傷②	6月21日	16:30 ~ 17:10	第6会場 (Room 1)	石田 時也	太田西/内病院救命救急センター	経カテーテル動脈塞栓術を施行した骨盤骨折症例166例における合併症の検討
10134	W2-5	ワークショップ2 私達のTrauma team	6月22日	10:00 ~ 11:50	第1会場 (Room A)	昆 祐理	聖マリアンナ医科大学 放射線医学	トラウマコード運用6年を経過して~IVRや画像診断を積極活用する新時代の外傷診療
10135	O1-3	一般口演1 頭部外傷①	6月21日	17:10 ~ 17:50	第3会場 (Room B-2)	山田 哲久	飯塚病院 救急部	重症急性硬膜下血腫症例に対する救命外来での気管挿管の検討
10136	PD9-5	パネルディスカッション9 銃創・爆傷に対する救急救護と救命治療	6月22日	15:00 ~ 16:10	第2会場 (Room B-1)	関根 康雅	防衛医科大学校 病院救急部	わが国における事態対応医療の必要性と普及に向けた取り組みについて
10138	PD2-4	パネルディスカッション2 海外でのon-the-job training	6月21日	10:40 ~ 11:50	第3会場 (Room B-2)	長尾 剛至	帝京大学医学部付属病院 高度救命救急センター	南アフリカのTygerberg Hospitalでの外傷外科研修: 当院高度救命救急センターとの比較
10139	後期①-1	後期研修医セッション①	6月21日	9:00 ~ 9:50	第6会場 (Room 1)	山岸 博史	石川県立中央病院	高齢者多数傷病者事案に対して現場へ医師を投入することの有効性
10140	O4-7	一般口演4 胸部外傷①	6月21日	9:00 ~ 10:00	第9会場 (Room C-2)	五十嵐 佑子	大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター	純粋の外傷による右主気管支完全断裂に対してVVV-ECMO下にて修復術を施行し救命し得た一例
10141	O14-5	一般口演14 高齢者外傷	6月21日	9:40 ~ 10:50	第7会場 (Room J)	大谷 義孝	埼玉医科大学 国際医療センター 救命救急科	当院における高齢者多発外傷の状況
10142	O13-3	一般口演13 頸部外傷	6月21日	9:00 ~ 9:40	第7会場 (Room J)	藤芳 直彦	千葉県救急医療センター	後頭頭間隙性血腫の1例
10143	研①-4	研修医セッション①	6月21日	14:00 ~ 14:50	第6会場 (Room 1)	川田 知佳	三豊総合病院 卒後臨床研修センター	外傷性脾損傷15例の検討
10144	研①-3	研修医セッション①	6月21日	14:00 ~ 14:50	第6会場 (Room 1)	杉本 桃子	松戸市立総合医療センター	頭部損傷に伴う高カリウム血症と合併症との関連
10146	研②-5	研修医セッション②	6月21日	15:00 ~ 15:40	第6会場 (Room 1)	佐藤 智	大阪警察病院 臨床研修医指導センター	交通事故を繰り返した運転手の事故原因が神経疾患と判明した2例
10147	PD2-1	パネルディスカッション2 海外でのon-the-job training	6月21日	10:40 ~ 11:50	第3会場 (Room B-2)	村上 大樹	東京北都病院 外科	限られた医療資源の中での外傷治療「環境なき医師団」の医療支援活動を通じて
10148	O32-2	一般口演32 外傷教育、外傷診療体制	6月22日	9:00 ~ 10:10	第7会場 (Room J)	野田 智宏	大阪大学附属病院	インドでの外傷外科手術修練への取り組み
10149	O29-6	一般口演29 病態生理、その他	6月22日	11:00 ~ 11:50	第6会場 (Room 1)	杉山 拓也	太田西/内病院 救命救急センター	純粋除震外傷による積巣上体単独損傷の1例
10150	PD2-2	パネルディスカッション2 海外でのon-the-job training	6月21日	10:40 ~ 11:50	第3会場 (Room B-2)	蓮美 智晶	環境なき医師団日本	一般外科医は「環境なき医師団」の医療支援活動でなにができるのか?
10151	O10-2	一般口演10 骨盤外傷①	6月21日	15:50 ~ 16:30	第6会場 (Room 1)	松尾 篤志	久留米大学病院 医学部 整形外科教室	高齢者における骨盤輪軸骨折についての検討
10152	研①-2	研修医セッション①	6月21日	14:00 ~ 14:50	第6会場 (Room 1)	梁 嘉麗	慶応義塾大学大町病院	CPAの原因として「頭部外傷・脊髄損傷」と「SSS」の両方を疑った一例
10153	O20-3	一般口演20 頭部外傷③	6月22日	15:30 ~ 16:10	第3会場 (Room B-2)	卯津羅 雅彦	東京慈恵会医科大学 附属柏病院 救命救急センター	外傷性くも膜下出血受傷後に脳梗塞とびまん性脳損傷を呈した1例
10154	後期③-3	後期研修医セッション③	6月21日	10:50 ~ 11:30	第6会場 (Room 1)	堀江 博司	沖縄県立中部病院 外傷センター	当院における骨盤輪軸骨折に対する経カテーテル的動脈塞栓術の検討
10155	後期③-4	後期研修医セッション④	6月21日	10:50 ~ 11:30	第6会場 (Room 1)	佐藤 洋祐	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院 救急科	大動脈損傷後の皮下血腫に対してNPWを施行し良好に経過した一例
10156	O21-2	一般口演21 病院前外傷診療	6月22日	15:10 ~ 16:00	第4会場 (Room C-1)	長澤 宏樹	順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科	Whole body CT時代の病院前における骨盤骨折の判断に関する検討
10157	O18-1	一般口演18 小児外傷	6月21日	16:00 ~ 17:10	第7会場 (Room J)	小林 匡	静岡県立こども病院 小児集中治療科	小児における歩行中と自動車乗車中の交通事故の特徴の違い
10158	O23-1	一般口演23 胸部外傷③	6月22日	10:00 ~ 11:00	第5会場 (Room C-2)	間山 泰晃	中頭病院 救急科	当院における胸骨骨折症例の検討
10159	O18-6	一般口演18 小児外傷	6月21日	16:00 ~ 17:10	第7会場 (Room J)	余直 直紀	横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター	小児の腹腔内膀胱損傷に対し保存的加療を選択し治療した1例
10160	O27-4	一般口演27 外傷登録・統計・疫学	6月22日	9:00 ~ 10:00	第6会場 (Room 1)	石井 桂輔	帝京大学医学部附属病院 外傷センター	運動器外傷後の復讐に關する要因
10161	O30-6	一般口演30 骨盤外傷③	6月22日	14:00 ~ 14:50	第6会場 (Room 1)	山田 元彦	堺市立総合医療センター	皮膚壊死を伴う下肢閉鎖性デグロービング損傷に対する治療経験
10162	PD1-7	パネルディスカッション1 Off-the-job trainingの現状	6月21日	9:00 ~ 10:40	第3会場 (Room B-2)	村上 壮一	北海道大学 大学院 医学研究院 消化器外科学教室II	一般外科医のための、外傷診療Off-the-job trainingの開発
10163	PD11-9	パネルディスカッション11 最新の医療技術を用いた外傷診療の進歩	6月22日	14:00 ~ 15:30	第6会場 (Room B-2)	津田 雅隆	愛知医科大学 医学部 救命救急科	ドクターヘリにおける映像伝送システムを介した蘇生の開始の治療戦略
10164	PD4-3	パネルディスカッション4 高齢者外傷治療の問題点	6月21日	15:20 ~ 17:10	第3会場 (Room B-2)	中江 竜太	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター	高齢者頭部外傷における凝固線溶系障害の特徴と治療戦略
10165	PD7-1	パネルディスカッション7 重症体幹部骨折を伴う多発外傷に対するtotal care	6月21日	14:00 ~ 15:00	第4会場 (Room C-1)	矢形 幸久	兵庫県災害医療センター 整形外科	脊髄外傷を伴う重症多発外傷の治療 - シームレスに進めるために -
10167	S2-9	シンポジウム2 外傷センター 日本の未来	6月21日	16:00 ~ 18:00	第1会場 (Room A)	土井 芳彦	湘南鎌倉総合病院 外傷センター	日本に必要なのは重症四肢外傷再建センターである
10168	PD1-2	パネルディスカッション1 Off-the-job trainingの現状	6月21日	9:00 ~ 10:40	第3会場 (Room B-2)	森下 幸治	東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター	外傷外科手術のためのASSETコースの有用性
10169	O22-4	一般口演22 胸部外傷②	6月22日	9:00 ~ 10:00	第5会場 (Room C-2)	山田 太平	京大中央病院 高度救命救急センター	Trauma IVRにより救命し得た肺動脈損傷の1症例
10170	O23-3	一般口演23 胸部外傷③	6月22日	10:00 ~ 11:00	第5会場 (Room C-2)	赤間 悠一	会津中央病院 外科	大腸閉塞を伴った遅発性外傷性横隔膜ヘルニアの1例
10171	後期②-4	後期研修医セッション②	6月21日	10:00 ~ 10:40	第6会場 (Room 1)	岡村 岳	長崎大学病院 救命救急センター	経カテーテル的動脈塞栓術と閉鎖止血術で救命し得た重症胸部外傷の一例
10172	O25-5	一般口演25 腹部外傷④	6月22日	14:00 ~ 14:50	第5会場 (Room C-2)	森 佑介	太田西/内病院 救命救急センター	肝損傷後の多発性遅発性仮性動脈瘤の治療に難渋した1例
10173	O27-5	一般口演27 外傷登録・統計・疫学	6月22日	9:00 ~ 10:00	第6会場 (Room 1)	吉川 俊輔	東京医科歯科大学医学部附属病院 救急災害医学分野 救命救急センター	外傷症例のacute respiratory distress syndrome (ARDS)合併と損傷部位の関係性
10174	PD12-5	パネルディスカッション12 多発外傷に伴う重度四肢外傷救護の光と闇	6月22日	10:40 ~ 11:50	第4会場 (Room C-1)	石井 桂輔	帝京大学医学部附属病院 外傷センター	重度下肢開放骨折受傷1年後の患者自己申告型評価 救護と切断の比較
10175	O28-5	一般口演28 集中治療、感染	6月22日	10:00 ~ 11:00	第6会場 (Room 1)	安藤 光寛	埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター	下肢開放骨折後感染に抗菌薬骨髄内投与が奏功した一例
10176	O26-4	一般口演26 顔面外傷	6月22日	14:50 ~ 15:40	第5会場 (Room C-2)	日原 正勝	関西医科大学附属病院	イリザロフ型顔面固定器による多発顔面骨骨折修復
10177	PD12-4	パネルディスカッション12 多発外傷に伴う重度四肢外傷救護の光と闇	6月22日	10:40 ~ 11:50	第4会場 (Room C-1)	川本 匡規	堺市立総合医療センター 救命救急センター	当院で治療した重症外傷を伴う下肢遠隔開放骨折の検討
10178	O31-5	一般口演31 脊髄・脊髄外傷	6月22日	14:50 ~ 15:40	第6会場 (Room 1)	米本 直史	埼玉医科大学総合医療センター 救命救急センター	強直性脊髄疾患症例における胸腰椎骨折には大動脈損傷を合併しやすい
10179	W3-5	ワークショップ3 私達のTrauma call, ACS call	6月22日	15:00 ~ 16:20	第1会場 (Room A)	尾山 裕生	徳島県立中央病院 救急外科 Acute Care Surgery Team	当院での外傷診療体制 ~Trauma call+ACS team~
10180	O34-4	一般口演34 重症度評価と Damage Control Surgery	6月22日	11:00 ~ 11:40	第7会場 (Room J)	萩原 正弘	川崎医科大学 外科学講座 消化器病態外科学分野	当科で施行したdamage control surgeryの3例
10181	後期①-4	後期研修医セッション④	6月21日	9:00 ~ 9:50	第6会場 (Room 1)	古口 葉月	松戸市立総合医療センター 救命救急センター	高齢者重症頭部外傷の予後予測因子に凝固障害は有用か?
10182	O19-7	一般口演19 四肢外傷①	6月21日	10:50 ~ 11:50	第7会場 (Room J)	清水 裕章	兵庫県立加古川医療センター 救命救急センター 救急科	純粋の大動脈損傷に対し保存的治療で経過をみた一例
10183	O2-4	一般口演2 頭部外傷②	6月21日	11:10 ~ 11:50	第4会場 (Room C-1)	木下 順弘	開成病院機構 大阪医療センター 救命救急センター	開頭手術を要した純粋の頭部外傷における静脈洞閉塞の検討
10184	O23-4	一般口演23 胸部外傷④	6月22日	10:00 ~ 11:00	第5会場 (Room C-2)	石木 義人	日本医科大学 付属病院 高度救命救急センター	胸部外傷に対し胸腔鏡補助下血腫除去術を行った2例
10185	PD2-6	パネルディスカッション2 海外でのon-the-job training	6月21日	10:40 ~ 11:50	第3会場 (Room B-2)	内野 隼材	倉敷中央病院 救命救急センター	Trauma training in South Africa. Quality? Quantity? Maybe both.
10186	PD10-10	パネルディスカッション10 大量出血を伴う骨盤骨折症例の治療戦略	6月22日	9:00 ~ 10:50	第3会場 (Room B-2)	片山 祐介	大阪大学大学院医学系研究科 救急医学	若年骨盤骨折例における血管造影の有用性: 日本外傷データベースを用いた解析
10187	O21-3	一般口演21 病院前外傷診療	6月22日	15:10 ~ 16:00	第4会場 (Room C-1)	菊田 正太	兵庫県災害医療センター 救急部	病院前診療後に搬送先からの短時間で追加転院を要した外傷症例の特徴
10188	PD12-1	パネルディスカッション12 多発外傷に伴う重度四肢外傷救護の光と闇	6月22日	10:40 ~ 11:50	第4会場 (Room C-1)	藤良 卓郎	佐賀県医療センター好生館 整形外科・外傷センター	修復不能な脛骨神経の断裂を合併した症例の治療経過=救護か切断か=
10189	O33-3	一般口演33 チーム医療・他職種連携	6月22日	10:10 ~ 11:00	第7会場 (Room J)	大塚 江利	兵庫県立淡路医療センター 中央手術部	地域中核病院の重症外傷診療における手術室看護師の役割
10190	O7-8	一般口演7 災害・多数外傷患者対応	6月21日	14:50 ~ 16:00	第9会場 (Room C-2)	黒住 健人	帝京大学 医学部 救急医学講座 附属病院 外傷センター	災害時多数外傷症例に対する整形外科治療戦略
10191	後期②-2	後期研修医セッション②	6月21日	10:00 ~ 10:40	第5会場 (Room 1)	五島 隆宏	名古屋大学大学院救命救急センター	集学的治療により救命した墜落外傷の1例
10192	O9-6	一般口演9 多発外傷②	6月21日	16:50 ~ 17:40	第5会場 (Room C-2)	石丸 直樹	日本医科大学武蔵小杉病院救命救急センター	脾損傷のTAEを優先させた純粋の動脈損傷・横隔膜損傷の1症例
10193	O24-4	一般口演24 腹部外傷③	6月22日	11:00 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	萱橋 裕子	和歌山県立医科大学附属病院 高度救命救急センター	当センターにおける純粋の腸管・腸間膜損傷症例の検討: 手術適応とタイミング
10194	PD10-9	パネルディスカッション10 大量出血を伴う骨盤骨折症例の治療戦略	6月22日	9:00 ~ 10:50	第3会場 (Room B-2)	井口 浩一	埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター	大量出血を伴う骨盤骨折に対する濃縮フィブリノゲン製剤の先制投与

登録番号	演題番号	セッション名	発表日	セッション時間	会場	筆頭演者氏名	筆頭演者の所属機関	演題名	
10195	O31-1	一般口演31 脊椎・脊髄外傷	6月22日	14:50 ~ 15:40	第6会場 (Room 1)	中村 洋平	りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター	鈍的頸椎損傷に合併する椎骨動脈損傷症例の検討	
10196	PD10-6	パネルディスカッション10 大量出血を伴う骨盤骨折症例の治療戦略	6月22日	9:00 ~ 10:50	第3会場 (Room B-2)	金崎 彰三	大分大学 医学部 高度救命救急センター	当院における大量出血を伴う骨盤骨折患者に対する治療戦略	
10197	PD1-9	パネルディスカッション1 Off-the-job trainingの現状	6月21日	9:00 ~ 10:40	第3会場 (Room B-2)	伊藤 晋	帝京大学 医学部 救急医学講座	バーチャルリアリティを用いた次世代型外傷外科トレーニングシステムの展望	
10198	O35-5	一般口演35 窮地を救ったこの1手	6月22日	14:00 ~ 14:50	第7会場 (Room J)	長谷川 源	北見赤十字病院 麻酔科	Multiple Level Inflate Technique 新たなREBOAの使用法	
10199	取り下げ	パネルディスカッション13 基礎研究から臨床への応用 ー未来を語るー							
10200	O4-3	一般口演4 胸部外傷①	6月21日	9:00 ~ 10:00	第5会場 (Room C-2)	伊澤 雄太	都立豊東病院 救命救急センター	Flail chestに対する手術治療の検討	
10201	PD4-5	パネルディスカッション4 高齢者外傷治療の問題点	6月21日	15:20 ~ 17:10	第3会場 (Room B-2)	反町 光太郎	福島県立医科大学 救急医療学講座	85歳以上の高齢外傷患者において頭部外傷の有無は予後に影響を及ぼすか	
10202	O10-5	一般口演10 骨盤外傷①	6月21日	15:50 ~ 16:30	第6会場 (Room 1)	山川 泰明	岡山大学大学院医歯薬総合研究科 地域救急・災害医療学講座	下部尿路損傷を伴う骨盤輪損傷の治療戦略	
10203	O7-6	一般口演7 災害・多数外傷患者対応	6月21日	14:50 ~ 16:00	第5会場 (Room C-2)	生越 智文	鳥取大学医学部付属病院 救急科	災害時に最も発生する整形外科疾患に対応するために	
10204	PD12-3	パネルディスカッション12 多発外傷に伴う重度四肢外傷救急の光と闇	6月22日	10:40 ~ 11:50	第4会場 (Room C-1)	森井 北斗	埼玉大総合医療センター 高度救命救急センター	重度大腿部閉鎖性外傷に対する患肢温存の限界と適応	
10205	O28-2	一般口演28 集中治療、感染	6月22日	10:00 ~ 11:00	第6会場 (Room 1)	藤塚 健次	前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科救急科	外傷患者におけるVVV-ECMO管理とその準備	
10206	O3-2	一般口演3 画像診断	6月21日	17:20 ~ 17:45	第4会場 (Room C-1)	湯本 哲也	岡山大学病院高度救命救急センター	鈍的体幹部外傷における大動脈損傷と造影剤の血管内漏出像の意義についての検討	
10207	PD11-2	パネルディスカッション11 最新の医療技術を用いた外傷診療の進歩	6月22日	14:00 ~ 15:30	第3会場 (Room B-2)	片岡 祐一	北里大学 医学部 救命救急医学	重症外傷に対する緊急手術と術中IVIRによるハイブリッド治療	
10208	O11-3	一般口演11 骨盤外傷②	6月21日	16:30 ~ 17:10	第6会場 (Room 1)	清野 正善	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 整形外科	寛骨臼骨折術後の成績不良因子の検討	
10209	PD9-3	パネルディスカッション9 銃創・爆傷に対する救急救護と救命治療	6月22日	15:00 ~ 16:10	第2会場 (Room B-1)	片岡 祐一	北里大学 医学部 救命救急医学	銃創外傷の救命治療体制ー術中心停止から救命し得た銃創による心臓損傷症例を通じてー	
10210	PD7-2	パネルディスカッション7 重症体幹部骨折を伴う多発外傷に対するtotal care	6月21日	14:00 ~ 15:00	第4会場 (Room C-1)	片岡 祐一	北里大学 医学部 救命救急医学	重症多発外傷に対する包括的チーム医療によるPICS対策	
10211	O7-4	一般口演7 災害・多数外傷患者対応	6月21日	14:50 ~ 16:00	第5会場 (Room C-2)	岡野 博史	熊本赤十字病院	熊本地震急性期の整形外科外傷への対応をふり返って	
10212	O2-5	一般口演2 頭部外傷②	6月21日	11:10 ~ 11:50	第4会場 (Room C-1)	平泉 志保	済生会滋賀県病院 救急集中治療科	軽症・中等症急性硬膜下血腫の転帰要因に関する検討	
10213	O16-2	一般口演16 四肢外傷②	6月21日	14:00 ~ 15:00	第7会場 (Room J)	楢間澤 昌泰	横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター	フードプロセッサーにより変位した右手全切断の小児例	
10214	O31-6	一般口演31 脊椎・脊髄外傷	6月22日	14:50 ~ 15:40	第6会場 (Room 1)	田村 竜	健和会大寺町病院外科	多発外傷例に対する側臥位経皮椎弓根スクリュー法による早期脊椎固定術	
10215	PD1-1	パネルディスカッション1 Off-the-job trainingの現状	6月21日	9:00 ~ 10:40	第3会場 (Room B-2)	西山 直樹	大阪府立大学 救急医学	本邦でのATOM(Advanced Trauma Operative Management)コースの現状と課題	
10216	O24-6	一般口演24 腹部外傷③	6月22日	11:00 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	西山 和孝	諏訪赤十字病院 救急科	腹部外傷に伴う発症性腸損傷の2例	
10217	O15-4	一般口演15 四肢外傷①	6月21日	10:50 ~ 11:50	第7会場 (Room J)	大森 貴夫	神戸赤十字病院 整形外科	大腿骨近位部・骨幹部の複合骨折の治療戦略	
10218	O4-5	一般口演4 胸部外傷①	6月21日	9:00 ~ 10:00	第5会場 (Room C-2)	吉村 有矢	防衛医科大学校病院 救急部	多発肋骨骨折に対するretrolaminar blockを用いた鎮痛法	
10219	PD12-2	パネルディスカッション12 多発外傷に伴う重度四肢外傷救急の光と闇	6月22日	10:40 ~ 11:50	第4会場 (Room C-1)	岩瀬 弘明	山梨県立中央病院 整形外科	多発外傷に伴う重度四肢外傷、切断適応を基準は？	
10220	M-3	動画セッション	6月21日	14:00 ~ 14:50	第5会場 (Room C-2)	横須賀 哲哉	都立広尾病院 救命救急センター	診断的胸腔鏡が有用であった鈍的外傷による右側胸膜損傷の1例	
10221	O4-4	一般口演4 胸部外傷①	6月21日	9:00 ~ 10:00	第5会場 (Room C-2)	潮 真也	千葉県救急医療センター 外傷治療科	多発肋骨骨折に対してロッキングプレートとチタン製プレートを用いた肋骨固定術の経験	
10222	W3-7	ワークショップ3 私達のTrauma call, ACS call	6月22日	15:00 ~ 16:20	第1会場 (Room A)	三宅 亮	健和会大寺町病院外科	市中病院の外傷チーム形成に参考にしてほしい事	
10223	後期②-5	後期研修医セッション②	6月21日	10:00 ~ 10:40	第6会場 (Room 1)	甲斐 貴之	横浜市立みなと赤十字病院 救急部	両下肢麻痺と右下肢動脈閉塞を来した腰部外傷の1例	
10224	W1-4	ワークショップ1 外傷治療後の社会復帰への取り組み	6月21日	15:00 ~ 16:10	第4会場 (Room C-1)	大野 直紀	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター リハビリテーション科	人工呼吸管理を要する鈍的外傷性肺水腫発症因子と今後の課題	
10225	後期①-5	後期研修医セッション①	6月21日	9:00 ~ 9:50	第6会場 (Room 1)	小野寺 良大	手稲溪仁会病院 救急科	病院前診療におけるトラスキヤム酸投与が重傷外傷患者の凝固能にあたる影響	
10226	PD4-8	パネルディスカッション4 高齢者外傷治療の問題点	6月21日	15:20 ~ 17:10	第3会場 (Room B-2)	宇田川 和彦	慶應義塾大学 医学部 救急医学	高齢者大腿骨近位部骨折に対する早期手術のための取り組み	
10227	O28-6	一般口演28 集中治療、感染	6月22日	10:00 ~ 11:00	第6会場 (Room 1)	尾上 敦規	関西医科大学附属病院 高度救命救急センター	外傷性肺炎、脾臓摘出後に発症した重症単純ヘルペス感染症の1例	
10228	O13-4	一般口演13 頸部外傷	6月21日	9:00 ~ 9:40	第7会場 (Room J)	山村 仁	弘前大学大学院 医学研究科 救急災害医学	治療戦略上でCT撮影が有用であった頸部刺創の1例	
10229	PD13-1	パネルディスカッション13 基礎研究から臨床への応用 ー未来を語るー	6月22日	14:00 ~ 15:10	第4会場 (Room C-1)	田島 吾郎	長崎大学病院 救命救急センター	組織損傷における全身性炎症の自然免疫応答体現パターン	
10230	O15-5	一般口演15 四肢外傷②	6月21日	10:50 ~ 11:50	第7会場 (Room J)	笠原 峻	北里大学病院 救命救急・災害医療センター	開放骨折Gustilo type IIIbに対する局所除圧閉鎖療法は術後合併症の低下に寄与したか	
10231	O23-5	一般口演23 腹部外傷③	6月22日	10:00 ~ 11:00	第5会場 (Room C-2)	原田 薫	山梨県立中央病院 救命救急センター	重症肺挫傷での体外式肺補助(ECMO)使用経験	
10232	後期③-1	後期研修医セッション③	6月21日	10:50 ~ 11:30	第6会場 (Room 1)	西田 有正	慶應義塾大学 医学部 救急医学	当院に搬送された四肢開放骨折症例に関する検討 第2報	
10233	O33-1	一般口演33 チーム医療・他職種連携	6月22日	10:10 ~ 11:00	第7会場 (Room J)	加藤 隆之	滋賀医科大学附属病院 救急・集中治療部	緊密な病棟連携を通じて職場復帰を目指した重症頭部外傷の1例	
10234	PD11-4	パネルディスカッション11 最新の医療技術を用いた外傷診療の進歩	6月22日	14:00 ~ 15:30	第3会場 (Room B-2)	畑 伸明	社会医療法人緑泉会 米盛病院	重症体幹部外傷診療におけるハイブリッドERの有用性	
10235	O16-3	一般口演16 四肢外傷②	6月21日	14:00 ~ 15:00	第7会場 (Room J)	山下 良祐	兵庫県災害医療センター 整形外科	交通外傷で受傷した外傷性股関節前方脱臼の2例	
10236	PD10-1	パネルディスカッション10 大量出血を伴う骨盤骨折症例の治療戦略	6月22日	9:00 ~ 10:50	第3会場 (Room B-2)	原 義明	日本医科大学千葉北総病院救命救急センター	骨盤骨折治療フローチャートならぬ要らない	
10237	PD10-2	パネルディスカッション10 大量出血を伴う骨盤骨折症例の治療戦略	6月22日	9:00 ~ 10:50	第3会場 (Room B-2)	柏谷 信博	福山市民病院 救命救急センター 救急科	大量出血を伴う骨盤骨折症例の治療戦略ー地方のアクティブな救命救急センターの場合ー	
10238	PD11-6	パネルディスカッション11 最新の医療技術を用いた外傷診療の進歩	6月22日	14:00 ~ 15:30	第3会場 (Room B-2)	久城 正紀	日本医科大学千葉北総病院	360°カメラを用いた外傷診療トレーニング	
10239	O23-6	一般口演23 腹部外傷③	6月22日	10:00 ~ 11:00	第5会場 (Room C-2)	松岡 信子	大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター	肺気腫を合併した外傷性両側気胸・多発肋骨骨折に対し集学的治療により軽快した1例	
10240	W3-6	ワークショップ3 私達のTrauma call, ACS call	6月22日	15:00 ~ 16:20	第1会場 (Room A)	庄古 知久	東京女子医科大学東医療センター救命救急センター 救急医療科	大病院でのAcute Care Surgery実証のための外科系各科および多職種連携の取り組み	
10241	O9-4	一般口演9 多発外傷②	6月21日	16:50 ~ 17:40	第5会場 (Room C-2)	原 俊輔	武蔵野赤十字病院 救命救急センター	胸部大動脈損傷を含む多発外傷に薬物中毒を合併した1例	
10242	O30-4	一般口演30 骨盤外傷②	6月22日	14:00 ~ 14:50	第6会場 (Room 1)	櫻井 敦志	兵庫県立淡路医療センター 整形外科	Kloenアプローチを用いて治療した股関節前方脱臼に伴う寛骨臼前壁骨折の1例	
10243	O1-4	一般口演1 頭部外傷①	6月21日	17:10 ~ 17:50	第3会場 (Room B-2)	今野 慎吾	八戸市立市民病院	ボルト固定タイプの頭蓋内圧モニター設置で、硬膜穿刺時に難渋した場合の工夫	
10244	O1-4	一般口演1 頭部外傷①	6月21日	17:10 ~ 17:50	第3会場 (Room B-2)	今野 慎吾	八戸市立市民病院	単純による外傷全身CTの実施状況の検討	
10245	O3-3	一般口演3 画像診断	6月21日	17:20 ~ 17:45	第4会場 (Room C-1)	中間 康平	済生会宇都宮病院 救急科	胸部刺創による左横隔膜損傷に対して腹腔鏡を用いて修復した1例	
10246	O23-7	一般口演23 腹部外傷③	6月22日	10:00 ~ 11:00	第5会場 (Room C-2)	藤田 将司	済生会横浜市東部病院 救急部	東京都における外傷センターを考える 必要か？可能か？	
10247	S2-2	シンポジウム2 外傷センター 日本の未来	6月21日	16:00 ~ 18:00	第1会場 (Room A)	金 史英	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター	四肢再建外科医から診た多発外傷に伴う重度四肢外傷治療	
10248	PD12-6	パネルディスカッション12 多発外傷に伴う重度四肢外傷救急の光と闇	6月22日	10:40 ~ 11:50	第4会場 (Room C-1)	鈴木 雅生	順天堂大学医学部附属浦安病院	大動脈断裂、股関節離断で救命し、感染制御に白血球除去を要した来院時心肺停止の1例	
10249	O9-3	一般口演9 多発外傷②	6月21日	16:50 ~ 17:40	第5会場 (Room C-2)	下山 京一郎	東京医科大学病院 救急災害医学分野	東宮米大学病院 高度救命救急センター	受傷後24時間以内に手術を施行した頸椎・頸動脈損傷症例の検討
10250	O31-2	一般口演31 脊椎・脊髄外傷	6月22日	14:50 ~ 15:40	第6会場 (Room 1)	後藤 雅史	東京米大学病院 高度救命救急センター	下顎骨骨折を伴う症例の気道確保の検討	
10251	O26-2	一般口演26 顔面外傷	6月22日	14:50 ~ 15:40	第5会場 (Room C-2)	武蔵野赤十字病院 救命救急センター	当センターの体幹部ショック外傷に対するトラウマコーネル		
10252	W3-2	ワークショップ3 私達のTrauma call, ACS call	6月22日	15:00 ~ 16:20	第1会場 (Room A)	岩瀬 史明	山梨県立中央病院 救命救急センター	下顎脱臼の外傷後に航空機内にて仮性動脈瘤破裂を起こした1例	
10253	O16-4	一般口演16 四肢外傷②	6月21日	14:00 ~ 15:00	第7会場 (Room J)	入江 悠平	福岡大学病院 救命救急センター	当院における超高齢者の重症頭部外傷のまとめ	
10254	O14-2	一般口演14 高齢者外傷	6月21日	9:40 ~ 10:50	第7会場 (Room J)	吉岡 勇気	徳島赤十字病院 高度救命救急センター 救急部	医療、消防、警察機関による多数傷病者発生事案対応訓練の検討	
10255	O7-2	一般口演7 災害・多数外傷患者対応	6月21日	14:50 ~ 16:00	第5会場 (Room C-2)	根本 学	埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科	心筋梗塞STEMI留置21日後に抗血小板療法を4日間中止した墜落外傷の1例	
10256	研②-2	研修医セッション②	6月21日	15:00 ~ 15:40	第6会場 (Room 1)	松藤 志志	加古川中央市民病院 診療部 救急科	血腫ナトリウム値の調整に難渋した多発外傷の1例	
10257	後期②-1	後期研修医セッション②	6月21日	10:00 ~ 10:40	第6会場 (Room 1)	佐藤 佳澄	大阪大学大学院 医学系研究科 医学専攻 病態制御医学系 救急・集中治療医学講座	小児DPL施行3症例の検討ー偽陽性はなぜ起きたか？ー	
10258	後期①-3	後期研修医セッション①	6月21日	9:00 ~ 9:50	第6会場 (Room 1)	河西 浩人	山梨県立中央病院 救命救急センター		

登録番号	演題番号	セッション名	発表日	セッション時間	会場	筆頭演者氏名	筆頭演者の所属機関	演題名
10260	O18-7	一般口演18 小児外傷	6月21日	16:00 ~ 17:10	第7会場 (Room J)	石川 祥一朗	あいち小児保健医療総合センター 救急科	救急外来を受診する小児骨形成不全症患者の骨折は稀な症例か
10261	O35-6	一般口演35 窮地を救ったこの1手	6月22日	14:00 ~ 14:50	第7会場 (Room J)	白井 邦博	兵庫医科大学 救急災害医学	重症胸部外傷に対してECMOを導入して救命した1症例
10262	O14-1	一般口演14 高齢者外傷	6月21日	9:40 ~ 10:50	第7会場 (Room J)	小西 良一	飯塚病院 集中治療部	ICUでの治療を要した90歳以上の外傷患者の検討
10263	PD6-2	パネルディスカッション6 頭部外傷の凝固・線溶系障害を伴う症例の治療戦略	6月21日	10:00 ~ 11:10	第4会場 (Room C-1)	杉山 和宏	東京聖立墨東病院 高度救命救急センター	急性硬膜下血腫を伴う重症頭部外傷におけるクリオプレジビート早期投与の検討
10265	M-5	動画セッション	6月21日	14:00 ~ 14:50	第5会場 (Room C-2)	村岡 玄哉	岡山大学病院 心臓血管外科	Gustilo type III C 大腿骨開放骨折に対し血行再建術を行った1例
10266	O28-7	一般口演28 集中治療、感染	6月22日	10:00 ~ 11:00	第6会場 (Room 1)	富野 敦純	愛知医科大学病院 救命救急科	当院における外傷での人工呼吸器関連肺炎の検討
10267	O27-6	一般口演27 外傷登録・統計・疫学	6月22日	9:00 ~ 10:00	第6会場 (Room 1)	石川 秀樹	帝京大学 医学部 救急医学講座・高度救命救急センター	労働災害による重症外傷の実態を学会から社会に伝え、職場環境の改善に寄与しよう
10268	O6-7	一般口演6 腹部外傷②	6月21日	10:50 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	三澤 友蒼	福島県立医科大学附属病院 地域救急医療支援講座	シートベルト損傷により下腹部筋腹壊死を来した1例
10269	PD5-3	パネルディスカッション5 Damage control resuscitationの実践	6月21日	9:00 ~ 10:00	第4会場 (Room C-1)	吉村 有矢	防衛医科大学校病院 救急部	Damage Control Resuscitationを実施する麻酔-Damage Control Anesthesia-
10270	O17-7	一般口演17 IVR-NOM	6月21日	15:00 ~ 16:00	第7会場 (Room J)	薬師寺 秀明	堺市立総合医療センター 救急外科	出血素因のある患者におけるextravasationを伴う軟部組織損傷のTAEの有効性
10271	PD7-3	パネルディスカッション7 重症体幹骨折を伴う多発外傷に対するtotal care	6月21日	14:00 ~ 15:00	第4会場 (Room C-1)	小环 知明	東北大学病院 高度救命救急センター	他臓器合併損傷を伴う脊椎骨折損傷に対する外科的治療 一単一施設後向き観察研究-
10272	O21-4	一般口演21 病院前外傷診療	6月22日	15:10 ~ 16:00	第4会場 (Room C-1)	福島 英賢	奈良県立医科大学高度救命救急センター	外傷診療における奈良県ドクターヘリによる時間的効果に関する検討
10273	W2-6	ワークショップ2 私達のTrauma team	6月22日	10:00 ~ 11:50	第1会場 (Room A)	松田 宏樹	大阪急性期・総合医療センター 高度救命救急センター	Hybrid ERIにおける新たなチーム医療～多面的アプローチによる外傷初期診療の最適化～
10274	O25-2	一般口演25 腹部外傷④	6月22日	14:00 ~ 14:50	第5会場 (Room C-2)	齊藤 壮史	国立病院機構 仙台医療センター 救急科	純粋腹部大血管損傷に対する治療選択の検討
10275	O22-2	一般口演22 胸部外傷②	6月22日	9:00 ~ 10:00	第5会場 (Room C-2)	三宅 のどか	国立病院機構 仙台医療センター 救急科	当院における純粋的外傷性胸部大動脈損傷の症例検討
10276	O16-5	一般口演16 四肢外傷②	6月21日	14:00 ~ 15:00	第7会場 (Room J)	楊 寛隆	八戸赤十字病院	大腿骨近位部骨折術後に生じた仮性動脈瘤の1例
10277	O10-4	一般口演10 骨盤外傷①	6月21日	15:50 ~ 16:30	第6会場 (Room 1)	水野 洋佑	会津中央病院 外傷再建センター	当院における高齢者骨盤輪帯骨折の治療成績
10278	O8-5	一般口演8 多発外傷①	6月21日	16:00 ~ 16:50	第3会場 (Room C-2)	園立 晃成	和歌山県立医科大学付属病院 救急集中治療医学講座	出血制御のための蘇生処置による脊髄梗塞の1例
10279	PD10-3	パネルディスカッション10 大量出血を伴う骨盤骨折症例の治療戦略	6月22日	9:00 ~ 10:50	第3会場 (Room B-2)	大森 一彦	順天堂大学 医学部附属静岡病院 救急診療科	重症骨盤骨折を伴う外傷に対するチーム連携の必要性と課題
10280	S2-10	シンポジウム2 外傷センター 日本の未来	6月21日	16:00 ~ 18:00	第1会場 (Room A)	間田 千晶	横浜市立大学付属市民総合医療センター 高度救命救急センター	小児重症外傷の現状と課題:施設間の診療救急ごとの検証より
10281	PD11-3	パネルディスカッション11 最新の医療技術を用いた外傷診療の進歩	6月22日	14:00 ~ 15:30	第3会場 (Room B-2)	渡邊 篤	大阪急性期・総合医療センター 救急診療科	Hybrid ERIがもたらす重症外傷診療のイノベーション
10282	PD7-4	パネルディスカッション7 重症体幹骨折を伴う多発外傷に対するtotal care	6月21日	14:00 ~ 15:00	第4会場 (Room C-1)	中山 雄平	帝京大学 医学部 附属病院 外傷センター	外傷センターにおける骨盤輪帯骨折治療の実践 一入院から外来フォローまで-
10283	O27-7	一般口演27 外傷登録・統計・疫学	6月22日	9:00 ~ 10:00	第6会場 (Room 1)	鈴木 貴明	筑波大学附属病院 救急・集中治療部	開発途上国における外傷患者登録システムの確立
10284	O30-5	一般口演30 骨盤外傷③	6月22日	14:00 ~ 14:50	第6会場 (Room 1)	小島 安弘	如水会 今村病院 整形外科・四肢外傷再建センター	Iliofemoral approachにて確定的内固定を行った骨盤輪帯・寛骨臼骨折の3例
10285	O16-6	一般口演16 四肢外傷②	6月21日	14:00 ~ 15:00	第7会場 (Room J)	佐藤 和生	札幌徳州会病院 整形外科外傷センター	外傷性足関節コンパートメント症候群の1例
10286	O7-5	一般口演7 災害・多数外傷患者対応	6月21日	14:50 ~ 16:00	第5会場 (Room C-2)	入澤 太郎	大阪大学 医学部 附属病院 高度救命救急センター	災害時の整形外傷対応における整形外傷コーディネーター設置に関する議論
10287	O24-3	一般口演24 腹部外傷③	6月22日	11:00 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	鯉井 大	済生会宇都宮病院 救急科	Bowel Injury Prediction Scoreの有効性の検討
10288	O15-6	一般口演15 四肢外傷①	6月21日	10:50 ~ 11:50	第4会場 (Room J)	中村 周道	福岡県済生会福岡総合病院 救命救急センター 救急科	足関節部骨折に対するプレート固定～アプローチ法による違い～
10289	O13-5	一般口演13 頸部外傷	6月21日	9:00 ~ 9:40	第7会場 (Room J)	山本 祐太郎	高知赤十字病院 救命救急センター	自傷行為による喉頭刺創の1例
10290	O11-2	一般口演11 骨盤外傷②	6月21日	16:30 ~ 17:10	第6会場 (Room 1)	三宅 喬人	岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター	骨盤骨折のTAE後の腎臓壊死発症率 24時間待機IVRチームとの協働の有効性-
10291	O32-5	一般口演32 外傷教育、外傷診療体制	6月22日	9:00 ~ 10:10	第7会場 (Room J)	松本 佑啓	筑波大学附属病院 救急・集中治療部	当院における外傷診療の現状～茨城県南部各三次救命救急センターとの連携～
10292	O18-8	一般口演18 小児外傷	6月21日	16:00 ~ 17:10	第7会場 (Room J)	安達 晋吾	りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター	迅速かつ適切な病院前活動と病院間連携により転帰改善が得られた幼児骨盤骨折の1例
10293	O8-4	一般口演8 多発外傷①	6月21日	16:00 ~ 16:50	第5会場 (Room C-2)	梅村 薫	加古川中央市民病院 初期臨床研修部	抗血小板薬服用・血液透析中の四肢・頭部外傷の1例
10294	PD8-6	パネルディスカッション8 外傷における鏡視下手術の役割	6月21日	16:10 ~ 17:20	第4会場 (Room C-1)	松岡 幸雅	荒尾市民病院 救急科	待機的に胸腔鏡下手術を行った横隔膜損傷の1例
10295	O29-5	一般口演29 病態生理、その他	6月22日	11:00 ~ 11:50	第6会場 (Room 1)	丸地 佑樹	愛知医科大学病院 救命救急科	乗用車横転事故で鉄柱が腰部を貫通するも臓器損傷を伴わなかった代創の1例
10296	PD8-4	パネルディスカッション8 外傷における鏡視下手術の役割	6月21日	16:10 ~ 17:20	第4会場 (Room C-1)	清水 正幸	済生会横浜市東部病院 救命救急センター	腹部外傷における腹腔鏡の有効性
10297	O12-3	一般口演12 リハビリテーション、その他	6月21日	17:10 ~ 17:50	第6会場 (Room 1)	山田 妙子	近畿大学医学部附属病院 看護部 救命救急センター	初療室で終末期を迎える重症外傷患者家族のケア
10298	M-2	動画セッション	6月21日	14:00 ~ 14:50	第5会場 (Room C-2)	大塚 和憲	埼玉医科大学総合医療センター	胸骨骨折に対する新しい固定法
10299	O29-1	一般口演29 病態生理、その他	6月22日	11:00 ~ 11:50	第6会場 (Room 1)	本村 友一	日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター	ヒト成人を被験者とした群集事故(外傷性窒息)に関する研究
10300	PD1-3	パネルディスカッション1 Off-the-job trainingの現状	6月21日	9:00 ~ 10:40	第3会場 (Room B-2)	FUJITA Takashi	Trauma and Resuscitation Center, Teikyo University	Definitive Surgical Trauma Care and Definitive Anaesthetic Trauma Care
10302	O22-3	一般口演22 胸部外傷②	6月22日	9:00 ~ 10:00	第5会場 (Room C-2)	大西 新介	手稲漢仁会病院	Foleyカテーテルで止血した鋭鋭胸壁損傷の1例
10303	O14-6	一般口演14 高齢者外傷	6月21日	9:40 ~ 10:50	第7会場 (Room J)	松本 亮	太田西内病院 外科	超高齢者の自殺企図による成骨器遠隔頸部刺創の一症例
10304	PD4-11	パネルディスカッション4 高齢者外傷治療の問題点	6月21日	15:20 ~ 17:10	第3会場 (Room B-2)	旗本 恵介	深川市立病院 救急部	保存療法を行った肋骨骨折においては、高齢であることが入院長期化の要素とはならない
10306	後期②-3	後期研修医セッション②	6月21日	10:00 ~ 10:40	第6会場 (Room 1)	市橋 雅大	岐阜大学 医学部附属病院 高次救命治療センター	出血性ショックを呈した重症多発外傷で開腹パッキングを優先すべきだった1例
10307	W1-3	ワークショップ1 外傷治療後の社会復帰への取り組み	6月21日	15:00 ~ 16:10	第4会場 (Room C-1)	井上 彰	神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター	小児重症外傷に対するリハビリ体制への警鐘
10308	O26-5	一般口演26 顔面外傷	6月22日	14:50 ~ 15:40	第5会場 (Room C-2)	林 伸洋	兵庫県立西宮病院 救急科	多発外傷を伴った顔面多発骨折による鼻・口腔内出血に対する止血術
10309	W2-8	ワークショップ2 私達のTrauma team	6月22日	10:00 ~ 11:50	第1会場 (Room A)	近藤 豊	順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科	当院のAcute Care Surgery チームの特徴と課題
10310	O5-4	一般口演5 腹部外傷①	6月21日	10:00 ~ 10:50	第5会場 (Room C-2)	大倉 淑貴	東京聖立墨東病院 高度救命救急センター	Hybrid ER導入前後での外傷性損傷の治療変化
10311	O34-2	一般口演34 重症度評価と Damage Control Surgery	6月22日	11:00 ~ 11:40	第7会場 (Room J)	榎木 愛登	筑波メディカルセンター病院 救急診療科	地方救命救急センターにおけるDamage Control Surgery
10312	O14-4	一般口演14 高齢者外傷	6月21日	9:40 ~ 10:50	第7会場 (Room J)	竹上 徹郎	京都第一赤十字病院 救命救急センター 救急科	高齢重症患者の特徴についての検討
10313	O7-7	一般口演7 災害・多数外傷患者対応	6月21日	14:50 ~ 16:00	第9会場 (Room C-2)	岸本 正文	大阪府立中河内救命救急センター	災害時の整形外科外傷の治療戦略
10314	O33-5	一般口演33 チーム医療・他職種連携	6月22日	10:10 ~ 11:00	第7会場 (Room J)	内田 里実	筑波メディカルセンター病院 看護部 救急診療科	ERIにおけるDamage control surgery (DCS) 導入への体制構築と多職種連携
10315	W2-7	ワークショップ2 私達のTrauma team	6月22日	10:00 ~ 11:50	第1会場 (Room A)	永嶋 太	佐賀大学医学部 先進外傷治療学・外傷外科	当センターにおける外傷チーム
10316	O9-1	一般口演9 多発外傷②	6月21日	16:50 ~ 17:40	第5会場 (Room C-2)	大石 大	愛知医科大学病院 救命救急科	当院における体幹外傷治療ストラテジーで治療したⅢ型肝損傷についての報告
10317	後期①-6	後期研修医セッション①	6月21日	9:00 ~ 9:50	第6会場 (Room 1)	中村 龍太郎	獨協医科大学埼玉医療センター 救急医療科	当救命センターで経験した腹部刺創38例の検討
10318	PD10-4	パネルディスカッション10 大量出血を伴う骨盤骨折症例の治療戦略	6月22日	9:00 ~ 10:50	第3会場 (Room B-2)	渡邊 篤	大阪急性期・総合医療センター 高度救命救急センター	Hybrid ERIにおける重症骨盤骨折の止血戦略
10319	O36-4	一般口演36 生涯忘れられないこの1例	6月22日	14:50 ~ 15:40	第7会場 (Room J)	藤崎 修	公立豊岡病院 但馬救命救急センター	出血性ショックを伴う臍動脈損傷による大量出血に対する治療戦略
10320	PD5-4	パネルディスカッション5 Damage control resuscitationの実践	6月21日	9:00 ~ 10:00	第4会場 (Room C-1)	福岡 博	りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター	当院におけるDamage control resuscitationの現状と位置付け
10321	PD6-3	パネルディスカッション6 頭部外傷の凝固・線溶系障害を伴う症例の治療戦略	6月21日	10:00 ~ 11:10	第4会場 (Room C-1)	石原 潤子	高知医療センター 救命救急センター 救命救急科	頭部外傷後の凝固線溶系の異常と緊急AB型FFP早期投与
10322	PD3-8	パネルディスカッション3 重症外傷患者におけるREBOAの現状と問題点	6月21日	14:00 ~ 15:20	第3会場 (Room B-2)	白石 洋	亀田総合病院 救命救急科	大動脈内バルーン遮断後の合併症 傾向スコア解析を用いた対照群との比較
10323	O6-1	一般口演6 腹部外傷②	6月21日	10:50 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	中山 文彦	日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター	出血性ショック下での臍損傷の治療
10324	研①-5	研修医セッション①	6月21日	14:00 ~ 14:50	第6会場 (Room 1)	水谷 亮輔	大阪急性期総合医療センター 救急診療科	腹膜前ガゼーパッキングは深部静脈血栓症や股動脈壊死の発症を有意に増やさない
10325	PD3-5	パネルディスカッション3 重症外傷患者におけるREBOAの現状と問題点	6月21日	14:00 ~ 15:20	第3会場 (Room B-2)	臼井 亮介	りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター	当院でのREBOA使用症例の検討

登録番号	演題番号	セッション名	発表日	セッション時間	会場	講演者氏名	講演者の所属機関	演題名
10326	O32-3	一般口演32 外傷教育、外傷診療体制	6月22日	9:00 ~ 10:10	第7会場 (Room J)	本藤 憲一	東京医科歯科大学 医学部附属病院 救命救急センター	ASSETコース受講者アンケートからみた外傷手術手技教育の有用性の検討
10328	O20-4	一般口演20 頭部外傷③	6月22日	15:30 ~ 16:10	第3会場 (Room B-2)	坂元 健一	医療法人健康会 瑞島記念病院脳神経外科	昏睡状態で緊急手術をした急性硬膜下血腫で術直後対側に急性硬膜下血腫を発生した一例
10329	O12-2	一般口演12 リハビリテーション、その他	6月21日	17:10 ~ 17:50	第6会場 (Room 1)	山本 真貴子	国立国際医療研究センター病院	筋電気刺激装置を用いた筋萎縮予防の有効性に関する無作為比較試験プロトコール
10330	PD1-5	パネルディスカッション1 Off-the-job trainingの現状	6月21日	9:00 ~ 10:40	第3会場 (Room B-2)	船曳 知弘	済生会横浜市東部病院 救命救急センター	DIRECT研究会の現状と今後
10332	O6-5	一般口演6 腹部外傷②	6月21日	10:50 ~ 11:50	第5会場 (Room C-2)	新井 正徳	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター	Open abdomenの発達ともなう腹部骨盤外傷におけるACSの頻度と予後
10333	O32-4	一般口演32 外傷教育、外傷診療体制	6月22日	9:00 ~ 10:10	第7会場 (Room J)	村上 香織	近畿大学医学部附属病院 看護部 救命救急センター	外傷初期看護にかかわる看護師育成の現状と課題
10334	研①-6	研修医セッション①	6月21日	14:00 ~ 14:50	第6会場 (Room 1)	福田 隆人	近畿大学医学部附属病院総合医学教育研修センター	爆傷による顔面損傷の1例
10335	O25-4	一般口演25 腹部外傷④	6月22日	14:00 ~ 14:50	第5会場 (Room C-2)	花島 貴	北里大学 医学部 救命救急医学	縫合修復術を施行した腹部刺創による上腸間膜静脈損傷の1例
10336	研②-4	研修医セッション②	6月21日	15:00 ~ 15:40	第6会場 (Room 1)	久家 沙希那	近畿大学医学部附属病院総合医学教育研修センター	保存的に治療した刺創による膀胱損傷の1例
10337	O14-8	一般口演14 高齢者外傷	6月21日	9:40 ~ 10:50	第7会場 (Room J)	滝沢 一泰	新潟大学 医学部総合研究科 消化器・一般外科	転倒を契機とした高齢者の外傷性肝損傷Ⅲbに対し、非手術療法を行った1例
10338	PD10-5	パネルディスカッション10 大量出血を伴う骨盤骨折症例の治療戦略	6月22日	9:00 ~ 10:50	第3会場 (Room B-2)	西田 匡宏	東京都立墨東病院 高度救命救急センター	Hybrid ERと重傷骨盤骨折
10339	PD13-2	パネルディスカッション13 基礎研究から臨床への応用 ー未来を語るー	6月22日	14:00 ~ 15:10	第4会場 (Room C-1)	橋本 直樹	近畿大学医学部外科	Ischemic preconditioning(IPC)の肝臓に対する影響
10340	O36-5	一般口演36 生忘れられないこの1例	6月22日	14:50 ~ 15:40	第7会場 (Room J)	中野 公介	川口市立医療センター 救命救急センター	陰茎切断・両側陰嚢・膀胱瘻造設術を施行した30歳代男性の会陰部壊死性筋膜炎の1例
10341	O8-3	一般口演8 多発外傷①	6月21日	16:00 ~ 16:50	第5会場 (Room C-2)	塚 正仁	巨磨の会 新武雄病院 総合救急科	骨盤形成症候群の多発外傷症例の救命例
10342	PD3-4	パネルディスカッション3 重症外傷患者におけるREBOAの現状と問題点	6月21日	14:00 ~ 15:20	第3会場 (Room B-2)	橋高 弘忠	大阪府三島救命救急センター	当センターにおける重症腹部外傷に対するREBOAの現状
10343	O12-1	一般口演12 リハビリテーション、その他	6月21日	17:10 ~ 17:50	第6会場 (Room 1)	宮崎 道輝	北里大学病院 リハビリテーション部	重症頭部外傷患者の機能予後に影響を与える因子の検討
10344	O32-6	一般口演32 外傷教育、外傷診療体制	6月22日	9:00 ~ 10:10	第7会場 (Room J)	矢島 慶太郎	済生会横浜市東部病院 救命救急科	横浜市重症外傷センター選定基準の改訂
10345	PD3-1	パネルディスカッション3 重症外傷患者におけるREBOAの現状と問題点	6月21日	14:00 ~ 15:20	第3会場 (Room B-2)	小倉 崇以	前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科	REBOA as a procedure in Damage Control Strategy guided by TBSS
10346	O12-4	一般口演12 リハビリテーション、その他	6月21日	17:10 ~ 17:50	第6会場 (Room 1)	阿部 健太	近畿大学医学部附属病院 看護部 救命救急センター	GNS-FACEを使用し危機的状態にある重症外傷患者家族のニーズを把握した関わり
10347	O26-3	一般口演26 顔面外傷	6月22日	14:50 ~ 15:40	第5会場 (Room C-2)	下澤 信彦	聖マリアンノ医科大学 救急医学	顔面外傷におけるERTEの気道確保手技の後方視的検討(はじめから気管切開はありか?)
10348	PD10-11	パネルディスカッション10 大量出血を伴う骨盤骨折症例の治療戦略	6月22日	9:00 ~ 10:50	第3会場 (Room B-2)	丸橋 孝昭	北里大学医学部 救命救急センター	重症骨盤骨折に対する集学的止血戦略ーIVRの観点からー
10349	WI-1	ワークショップ1 外傷治療後の社会復帰への取り組み	6月21日	15:00 ~ 16:10	第4会場 (Room C-1)	奥村 弥	京都第一赤十字病院 第一整形外科	重症四肢外傷治療後の社会復帰への取り組み
10350	O19-3	一般口演19 外傷初期診療	6月21日	17:10 ~ 17:50	第7会場 (Room J)	中込 圭一郎	深谷赤十字病院 救命救急センター・外傷センター	外傷CPAの蘇生術における緊張性血気胸に対する意識の差ー一般外科医、救急医、外傷医
10351	O34-3	一般口演34 重症度評価と Damage Control Surgery	6月22日	11:00 ~ 11:40	第1会場 (Room J)	下澤 信彦	聖マリアンノ医科大学 救急医学	非外傷開胸手術時の大量出血にDamage Control Surgeryを適用した2症例
10352	S2-11	シンポジウム2 外傷センター 日本の未来	6月21日	16:00 ~ 18:00	第1会場 (Room A)	白石 洋	亀田総合病院 救命救急科	外傷患者の集中治療室入室数の増加と生命転帰の改善は関連している
10353	O1-1	一般口演1 頭部外傷①	6月21日	17:10 ~ 17:50	第3会場 (Room B-2)	金谷 貴大	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター	小脳挫傷を合併した頭部外傷の特徴ー自験例2例の考察
10354	PD3-7	パネルディスカッション3 重症外傷患者におけるREBOAの現状と問題点	6月21日	14:00 ~ 15:20	第3会場 (Room B-2)	齋藤 伸行	日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター	大動脈遮断後の病態に関する検討:POST AORTIC OCCLUSION SYNDROME
10355	PD4-7	パネルディスカッション4 高齢者外傷治療の問題点	6月21日	15:20 ~ 17:10	第3会場 (Room B-2)	齋藤 伸行	日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター	高齢外傷患者における身体的脆弱性と長期転帰の関連性についての検討
10356	PD4-10	パネルディスカッション4 高齢者外傷治療の問題点	6月21日	15:20 ~ 17:10	第3会場 (Room B-2)	田北 無門	聖マリアンノ医科大学 救急医学講座	当院における高齢者重症外傷の現状
10357	O36-6	一般口演36 生忘れられないこの1例	6月22日	14:50 ~ 15:40	第7会場 (Room J)	加藤 宏	南多摩病院 救急科	社会復帰した環椎後頭関節脱臼の1例
10358	O11-4	一般口演11 骨盤外傷②	6月21日	16:30 ~ 17:10	第6会場 (Room 1)	清水 隆文	手稲浜仁会病院 救命救急センター	転倒による骨盤骨折症例の検討
10359	PD2-5	パネルディスカッション2 海外でのon-the-job training	6月21日	10:40 ~ 11:50	第3会場 (Room B-2)	廣江 成政	済生会横浜市東部病院 救命救急センター	南米・コロンビアでの外傷外科研修の可能性
10360	O19-4	一般口演19 外傷初期診療	6月21日	17:10 ~ 17:50	第7会場 (Room J)	廣江 成政	済生会横浜市東部病院 救命救急センター	手術室でなく、Hybrid-ERで手術を行った方がよいのはどのような症例か
10361	PD4-6	パネルディスカッション4 高齢者外傷治療の問題点	6月21日	15:20 ~ 17:10	第2会場 (Room B-2)	森本 健	大阪市立総合医療センター 救命救急センター 外傷センター	手術を行った脆弱性骨盤骨折のADL予後と1年死亡率、今後の課題。
10362	O11-5	一般口演11 骨盤外傷②	6月21日	16:30 ~ 17:10	第6会場 (Room 1)	原 卓也	公立豊岡病院但馬救命救急センター	安定型骨盤骨折にextravasationの鑑別は必要か?
10363	O7-3	一般口演7 災害・多発外傷患者対応	6月21日	14:50 ~ 16:00	第5会場 (Room C-2)	伊藤 雅之	福島県立医科大学 外傷再建学講座	新潟中越地震における急性期での医療状況
10364	O14-3	一般口演14 高齢者外傷	6月21日	9:40 ~ 10:50	第7会場 (Room J)	重田 健太	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター	当院における高齢者上位頸椎骨折の検討
10365	O18-3	一般口演18 小児外傷	6月21日	16:00 ~ 17:10	第3会場 (Room B-2)	高橋 航	横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター	小児鈍的腹部外傷における転院搬送症例の検討
10366	PD1-8	パネルディスカッション1 Off-the-job trainingの現状	6月21日	9:00 ~ 10:40	第3会場 (Room B-2)	竹川 良介	大阪大学 医学部 附属病院 高度救命救急センター	生体膜を用いた外傷手術トレーニング 救命科専攻医への教育や医療機器開発を見据えて
10367	O5-5	一般口演5 腹部外傷①	6月21日	10:00 ~ 10:50	第5会場 (Room C-2)	鈴木 利直	君津中央病院 救急集中治療科	鈍的脾損傷に対する動脈塞栓術と脾臓摘出術の比較検討
10368	S2-8	シンポジウム2 外傷センター 日本の未来	6月21日	16:00 ~ 18:00	第1会場 (Room A)	伊藤 雅之	福島県立医科大学 外傷再建学講座	会津外傷再建センター 外傷治療における超急性期からの整形外科介入
10369	PD5-5	パネルディスカッション5 Damage control resuscitationの実際	6月21日	9:00 ~ 10:00	第4会場 (Room C-1)	渡畑 直	松戸市立総合医療センター	Hemostatic resuscitation deviceとしてのセルセバー
10370	O17-1	一般口演17 IVR・NOM	6月21日	15:00 ~ 16:00	第7会場 (Room J)	川島 佑太	山梨県立中央病院 救命救急センター	当院における鈍的脳血管損傷に対する血管内治療経験
10371	O16-7	一般口演16 四肢外傷②	6月21日	14:00 ~ 15:00	第7会場 (Room J)	跡部 かおり	山梨県立中央病院 救命救急センター	Bilateral luxatio erecta: a case report.
10372	O20-5	一般口演20 頭部外傷③	6月22日	15:30 ~ 16:10	第3会場 (Room B-2)	佐々木 和馬	日本医科大学付属病院 救命救急科	頭部外傷後の脳血管攣縮により脳梗塞を来した自験2例の検討
10373	M-4	動員セッション	6月21日	14:00 ~ 14:50	第5会場 (Room C-2)	風巻 拓	済生会横浜市東部病院 救急科	鋭的心肺合併損傷に対し左肺全摘および二期の心臓縫合を行い、良好な予後を得た一例
10374	O21-5	一般口演21 病院前外傷診療	6月22日	15:10 ~ 16:00	第4会場 (Room C-1)	野島 剛	高知医療センター 救命救急センター	外傷における病院前と病院間の情報共有を考慮
10375	O17-4	一般口演17 IVR・NOM	6月21日	15:00 ~ 16:00	第7会場 (Room J)	八幡 有徳	京都第一赤十字病院 救命救急センター 救急科	墜落外傷による骨盤骨折に大量血胸を合併し二度のTAEにより救命しえた1例
10376	WI-2	ワークショップ1 外傷治療後の社会復帰への取り組み	6月21日	15:00 ~ 16:10	第4会場 (Room C-1)	平川 昭彦	藤田保健衛生大学病院 災害・外傷外科	外傷患者におけるリハビリテーションチームとの連携
10377	O26-6	一般口演26 顔面外傷	6月22日	14:50 ~ 15:40	第5会場 (Room C-2)	田口 大	勤医協中央病院 救急科	形成外科のない2次救急病院での顔面外傷の検討
10378	PD11-1	パネルディスカッション11 最新の医療技術を用いた外傷診療の進歩	6月22日	14:00 ~ 15:30	第3会場 (Room B-2)	船曳 知弘	済生会横浜市東部病院 救命救急センター	ハイブリッドERにおけるPSとSSの構築
10379	O25-6	一般口演25 腹部外傷④	6月22日	14:00 ~ 14:50	第5会場 (Room C-2)	石井 浩弘	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター	超音波にて詳細に経過を観察しえたb-型肝臓損傷の1例
10380	O19-5	一般口演19 外傷初期診療	6月21日	17:10 ~ 17:50	第7会場 (Room J)	倉田 早織	済生会横浜市東部病院 救命救急センター	外傷初期診療における消費性凝固障害の予測因子の検討
10381	PD5-6	パネルディスカッション5 Damage control resuscitationの実際	6月21日	9:00 ~ 10:00	第4会場 (Room C-1)	安松 比呂志	日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター	当施設におけるDamage control resuscitationの検討
10382	O28-3	一般口演28 集中治療、感染	6月22日	10:00 ~ 11:00	第3会場 (Room 1)	生塩 典敬	前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科	当院での重症頭部外傷後のParoxysmal sympathetic hyperactivity(PSH)の経験
10383	PD10-7	パネルディスカッション10 大量出血を伴う骨盤骨折症例の治療戦略	6月22日	9:00 ~ 10:50	第3会場 (Room B-2)	折田 智彦	済生会横浜市東部病院 救命救急センター	骨盤骨折に伴う出血性ショックへのREBOAとDIRのハイブリッド戦略
10384	PD6-4	パネルディスカッション6 頭部外傷の凝固・線溶系障害を伴う症例の治療戦略	6月21日	10:00 ~ 11:10	第4会場 (Room C-1)	本多 ゆみえ	東海大学 医学部 救命救急医学	抗血栓薬の使用は慢性硬膜下血腫の転帰を悪化させるか?
10385	O32-7	一般口演32 外傷教育、外傷診療体制	6月22日	9:00 ~ 10:10	第7会場 (Room J)	益子 一樹	日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター	外傷診療成績を経時的に評価する指標の提案
10386	PD9-8	パネルディスカッション9 銃創・爆傷に対する救急救護と救命治療	6月22日	15:00 ~ 16:20	第2会場 (Room B-1)	本間 正人	鳥取大学医学部 救急災害医学	銃創・爆傷に対する病院の備え、大量殺傷型テロ対応病院コースの開発について
10387	O31-3	一般口演31 脊髄・背髄外傷	6月22日	14:50 ~ 15:40	第6会場 (Room 1)	平林 篤志	日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター	当救命救急センターにおける中下位頸髓損傷治療の検討
10388	O31-4	一般口演31 脊髄・背髄外傷	6月22日	14:50 ~ 15:40	第6会場 (Room 1)	桑本 健太郎	聖路加国際病院脳神経外科	当院における非骨性頸髓損傷の治療成績
10389	PD13-4	パネルディスカッション13 基礎研究から臨床への応用 ー未来を語るー	6月22日	14:00 ~ 15:10	第4会場 (Room C-1)	梅村 武寛	伊勢崎立南部医療センター・こども医療センター 救命救急センター	院内採血輸血(いわゆる生血輸血)を必要とする場面が未だ国内に存在する
10390	O21-6	一般口演21 病院前外傷診療	6月22日	15:10 ~ 16:00	第4会場 (Room C-1)	服部 潤	北里大学 医学部 救命救急医学	多発刺創傷患者に対する効果的な圧止血方法を考えるー津久井やまゆり園事件からー

登録番号	演題番号	セッション名	発表日	セッション時間	会場	筆頭演者氏名	筆頭演者の所属機関	演題名
10391	WI-6	ワークショップ1 外傷治療後の社会復帰への取り組み	6月21日	15:00 ~ 16:10	第4会場(Room C-1)	和田 照平	近畿大学医学部附属病院 患者支援センター	自殺未遂者の再発予防～アセスメントから多職種介入で生活への足掛かりをつくる～
10392	PD6-6	パネルディスカッション6 頭部外傷の凝固・線溶系障害を伴う症例の治療戦略	6月21日	10:00 ~ 11:10	第4会場(Room C-1)	植嶋 利文	近畿大学 医学部 附属病院 救命救急センター	造影頭部CTからみた頭部外傷に対するトラスネキサム酸の効果
10393	O1-5	一般口演1 頭部外傷①	6月21日	17:10 ~ 17:50	第3会場(Room B-2)	植嶋 利文	近畿大学 医学部 附属病院 救命救急センター	新たに開発した3次元屈曲吸引管による緊急穿頭血腫除去術
10394	PD13-5	パネルディスカッション13 基礎研究から臨床への応用 ―未来を語る―	6月22日	14:00 ~ 15:10	第4会場(Room C-1)	木下 学	防衛医大・免疫微生物	凝固障害を伴う外傷性大量出血への血小板代替物や赤血球代替物を用いた止血救命戦略
10395	PD6-7	パネルディスカッション6 頭部外傷の凝固・線溶系障害を伴う症例の治療戦略	6月21日	10:00 ~ 11:10	第4会場(Room C-1)	萩原 靖	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 高度脳損傷・脳卒中センター	頭部外傷に伴う急性外傷性凝固異常に対する集学的治療戦略
10396	PD7-5	パネルディスカッション7 重症体幹部骨折を伴う多発外傷に対するtotal care	6月21日	14:00 ~ 15:00	第4会場(Room C-1)	萩原 靖	地方独立行政法人 りんくう総合医療センター 高度脳損傷・脳卒中センター	重症頭部外傷を伴った体幹部骨折手術例の検討
10397	PD13-6	パネルディスカッション13 基礎研究から臨床への応用 ―未来を語る―	6月22日	14:00 ~ 15:10	第4会場(Room C-1)	増野 智彦	日本医科大学 高度救命救急センター	外傷患者に人工血液を使える日はいつか―人工赤血球の現況と展望
10398	PD11-5	パネルディスカッション11 最新の医療技術を用いた外傷診療の進歩	6月22日	14:00 ~ 15:30	第3会場(Room B-2)	寺嶋 慎也	関西医科大学 救急医学講座	dual-room型hybrid ERを用いた救急IVR医療教育への取り組み